



第十八回式年御遷宮記念誌

# 松木島八幡社

愛知県幡豆郡一色町松木島

平成十六年三月二十七・二十八日齋行



八幡社社額



八幡社本殿・齋文殿・拝殿





## 式年御遷宮をお祝いして

遷宮委員長

深 見 孝 一

このたび、松木島八幡社第十八回式年遷宮にあたり、はからずも浅学非才な私が遷宮委員長の大任をお受けすることとなり、身に余る光栄と同時に責任の重大さに身の引き締まる思いでした。顧みますと私は、本当に良い委員メンバーに恵まれたこと、また、大勢の氏子皆様の大きなお力添えがあったからと思いい有難く感謝に堪えない気持ちで一杯です。とりわけ氏子の皆様には、厳しいこの時代に本当に心温まる貴重な浄財を、しかも多額に賜りましたこと、深く御礼申し上げます。

この貴重な浄財を委員の方々は、如何に無駄をしないようにと毎日真剣に考えられ、英知を結集して下さいました。また関連業者の方達も精一杯の仕事をしてくださり、ご協力下さいました。

遷宮祭には氏子皆様見守りの中、ご来賓をはじめ多数の関係各位を招き、すべての儀式および奉祝行事を厳粛かつ盛大に執り行うことができましたこと、心より感謝いたすとともに厚く御礼申し上げます。

二日間のお祭りには、若い木遣りのメンバーが熱心に練習された成果を充分に発揮され、威勢のよいすばらしい行列ができました。続いて餅投げでは、もろ手高く歓声が境内に轟いて、皆様には本当に喜んでいただけただけの行事だったと思います。夜のとばりがおけると、奉祝花火の饗宴で夜空に大輪が美しく咲いて、一段とお祭りを、盛り上げてくれました。華麗な装束で着飾ったお稚児さんは、近隣からもご協力を得て総勢一、二〇〇人近く。好天に恵まれて嬉しそうにゆっくり行列を楽しんでいました。幼な心に映って生涯の思い出になったと思います。

こうして二日間を盛会に無事終わり、皆さんの貴重な浄財と物納品のぼりそのほかの物を、汚さずきれいに保管することができました。

今後も氏子一同、氏神様の御神徳をいただき、益々ご繁栄とご多幸を祈念いたしましてご挨拶といたします。



## 遷宮を終えて御礼のごあいさつ

平成十五年度区長

都 築 和 好

この度、第十八回松木島式年遷宮祭齋行が氏子の皆様と共に大過なく挙行されました。これもひとえに氏子各位のご理解、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。顧みますと平成十四年四月遷宮準備委員会が結成され昭和五十九年の遷宮以来今日に至る間神社の老朽が進み建物の周辺を修理、修復を施工することに至りました。

尚、この事業を遂行するにあたり敬神の念厚い氏子の皆様方より貴重な浄財を賜り、工事も滞りなく完成に至りましたことに厚く御礼申し上げます。完成までには幾多の難問、諸課題を有しましたが齋文殿屋根葺替えに始まり、その他の修理修復工事が関係者各位の技術と、努力がここに生かされ大過なく八幡社の美しい全容が整うことが出来ました。去る、三月二十七日には一転の曇りなく陽春が注ぐ晴天でありました。早朝慶祝の花火に始まり、木遣行列、各世子の餅投げ、三月二十八日天高く桜の花も咲きはころぶ快晴であり、遷座祭には関係各位のご臨席を賜り肅々と儀式、奉祝行事を盛大に執り行うことの出来ましたことをここに、心より感謝申し上げますと共に御礼申し上げます。

また、その器にあらずしてこの任にあたり事業の一端に加えていただきましたことを心より御礼申し上げます。終わりになりましたが今後とも敬愛される八幡社、そして氏子各位が益々のご多幸と、ご健勝を祈念し松木島の繁栄を願ってお礼の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



## 式年遷宮を祝して

八幡社宮司

服部

弘

春光天地に満ち若草萌ゆる時節、松木島八幡社第十八回式年遷宮を迎えたことは恭悦至極の事と存じます。由緒によれば、「弘治年間（一五五五〜七年）木曾義仲公の後裔当地に來り、土地を開墾し、戌亥の角に一本の松の木あり、其の根本に源氏の氏神八幡大神を鎮祭せり。天正年間に至り戸数十七戸となり、八幡大神を氏神と尊崇し、松の木の根本に在りし故に、字名を松木島と稱す。」と記されています。

八幡大神は、誉田別尊（応神天皇）ともいわれ、母君である神功皇后の胎中で新羅に遠征したことから胎中天皇との別称もあります。八幡信仰は古来より母子信仰が盛んで、松木島の大神様は、特に安産。育児にご神徳がごございます。また幾多の天災。地変を経て、今年で神社創建以来四四九年になり、鳥居左右の常夜灯に、毎日氏子が交替で献灯し続けていることは特筆すべき伝統です。

この度の御遷宮では、本殿内及び各社殿並びに社務所改装、齋文殿屋根葺替え、中垣塀改築、拝殿大前階段改修、各基礎修理等、厳しく、清く、美しく、造り竟える事が出来ました。これも偏に氏子崇敬者の皆様の心ある多大な浄財と敬神崇祖の念、氏神様の御神威の賜ではないかと存じます。祭儀当日は、新緑映え渡る春の晴天の麗しき吉日に恵まれ、御遷宮の諸祭事、奉祝餅投げ、稚児行事等も厳肅に賑わしく齋行出来ました事は、大神様の御加護と遷宮委員長、区長始め遷宮委員、宮総代、氏子崇敬者、関係各位の献身なる御奉仕と御協力のお陰と衷心より御礼申し上げます。

新装なりました御社殿に鎮座され、新しく息吹かれました八幡大神様の恩頼を頂き、精神も新たに神徳の昂揚、神社発展、氏子皆様の弥栄の為、微力乍ら、神明奉仕に邁進する所存でございます。

# 目 次

1	式年遷宮調達品	
	(1) 建設工事	8
	(2) 庶務調達品	11
2	遷宮齋行日の主な行事	
	(1) 遷宮行事日程表	14
	(2) 奉祝花火打ち揚げ	15
	(3) 木遣り行列	18
	(4) 上棟祭	24
	(5) 餅投げ	30
	(6) 子供会御輿	35
	(7) 遷座祭・奉祝祭	37
	(8) 稚児行列	47
	(9) 神楽・ちりから奉納	52
	(10) 世子ごとの遷宮齋行活動	54
3	遷宮事業の主な経過報告	96
4	遷宮事業を終えるにあたり	106
5	松木島八幡社年表	108
6	八幡社につたわる伝統品	109
7	遷宮寄付者名簿	
	(1) 寄付金者一覧表	110
	(2) 物納寄付者一覧表	112
	(3) 齋行日御供物一覧表	113
	(4) 遷座祭来賓寸志一覧表	114
8	八幡社遷宮役員一覧表	
	(1) 八幡社遷宮役職構成表	115
	(2) 遷宮各行事の役員名簿	116
9	松木島八幡社第18回式年御遷宮収支報告書	118
10	施工・購入業者一覧表	119
11	大字松木島役員一覧表と時の話題	120
12	松木島八幡社第18回式年御遷宮記念誌 印行	123

(注)お名前は順不同です。



# 式年遷宮調達品 建設工事

「建設の主な工事は建物関係が老朽化しているなので、その修理、修復を中心に行いました」

## ① 齋文殿の修復工事(今回のメイン工事)



旧屋根瓦撤去(3月)



屋根工事(5月)



軒先工事完成(6月)



屋根瓦施工(6月)



鬼瓦取付け(6月)



屋根工事完成(8月)



ガラス窓工事(11月)



柱補強基礎工事(11月)

②他の建設工事



拝殿亀腹工事(7月)



石わく修復工事(8月)



拝殿のアク洗い(11月)



末社入口門塗装完、扉取付け(12月)



中垣囲い塀、門完成(12月)



本殿裏の塀塗装完、砂利敷く(12月)



樹木の剪定(2月)



社務所の畳表替え・壁塗り(2月)



排水工事「斎文殿西」(2月)



遷宮記念樹「椿」(3月)

## 庶務調達品

「庶務の主な調達品は式典装飾備品と物納寄付品も含まれます」

### ①式典装飾備品



拝殿御簾 (7月)



斎文殿の式典装飾品一式 (11月)



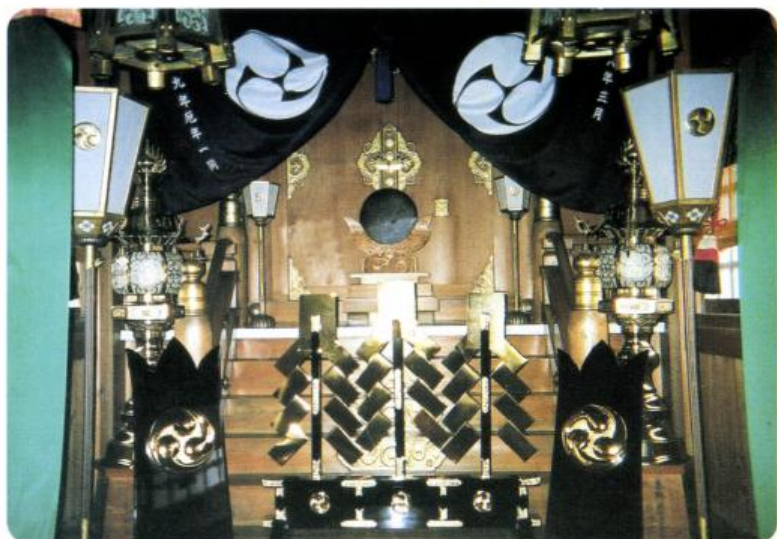
拝殿の釣灯笼磨き (11月)



祝詞殿の御簾 (11月)



末社の提灯 (12月)



祝詞殿の式典装飾品一式 (12月)



拝殿の式典装飾品一式(12月)



拝殿のシャンデリア修理(12月)



祝詞殿御神鏡磨き、メッキ直し(1月)



末社の式典装飾品一式(3月)

## ②他の装飾品



稲荷社修復(11月)



稲荷社幟立て工事(11月)



正面鳥居しめ縄(12月)



西鳥居しめ縄(12月)



古札収納所修理(1月)



正面鳥居基礎磨き出し(1月)



新調幟(3月)



保存会衣装、子供会法被(3月)

# 遷宮齋行日の主な行事

## 遷宮行事日程表

齋行日	行事名	時間	行事大日程
平成16年 3月 27日 (土) 晴れ	1 奉祝昼花火	6:00~17:00	2号昼玉、雷鳴80連打ち揚げ
	2 木遣行列	8:20~11:10	八幡社拝殿前お祓い~J A東部を行列出発 ~休憩(公民館前・おかだや前)~八幡社櫓
	3 式年遷宮上棟祭	11:10~12:20	八幡社櫓にて上棟祭
	4 餅投げ行列・餅投げ	13:00~15:10	J A東部を行列出発~八幡社拝殿前お祓い ~八幡社櫓~餅、菓子投げ
	5 奉祝夜花火	18:30~19:00	飛竜金甲100連、他9種打ち揚げ
3月 28日 (日) 晴れ	6 奉祝昼花火	6:00~16:00	2号昼玉、雷鳴80連打ち揚げ
	7 子供御輿	8:15~11:00	八幡社拝殿前お祓い~出発地点へ移動~御 輿出発~氏子宅~八幡社
	8 稚児行列	9:00~16:00	受付~化粧、着付け~行列出発~ 八幡社拝殿前お祓い~ 衣装返却、記念品引き換え  (注)行列の区分化 ①東、駅1=松葉-八幡社-松葉 ②西、駅2=小学校-八幡社-小学校
	9 遷座祭行列	11:40~13:00	修祓の儀~教栄寺を行列出発~ 道中要所にて祓う~八幡社
	10 式年遷宮遷座祭・奉 祝祭	13:00~14:40	入御~本殿、祝詞殿、斎文殿、渡殿、拝殿、 櫓にて遷座祭・奉祝祭
	11 神楽・ちりから奉納	15:00~16:00	神楽殿、ちりから屋形にてお神楽、 ちりから囃子の奉納



八幡社正面鳥居

# 奉祝花火打ち揚げ

## ①花火の種類、打ち揚げスケジュール

日付	時間	工程	花火の品名	数量	備考
27日 (土)	5:40	打ち揚げ用筒をセット			
	5:50	奉祝祭メンバーお祓い			
	6:00	昼花火打ち揚げ	2号昼玉	500玉	・遷宮スタートの号砲
	17:00		雷鳴80連	1台	
	18:30	夜花火打ち揚げ	飛竜金甲100連	2台	
19:00	緑拉手49連		2台		
	群星燦爛C25連		2台		
	群星燦爛E25連		2台		
	神竜		2台		
	爆裂王		1台		
	雷峰		1台		
	ドレミ	1台			
	報喜煙火	1台			
	白変紅閃	1台			
28日 (日)	6:00	昼花火打ち揚げ	2号昼玉	500玉	・爆竹 100発
	16:00		雷鳴80連	1台	

(注)花火打ち揚げ場所……………八幡社の東側(関係者のご協力を得て開催)



2号昼玉



爆竹



## ②奉祝花火光景



花火本部席「奉祝メンバー・消防団員」



打ち揚げ場所を設営中



打ち揚げ用の筒「夜花火用」



奉祝メンバー拝殿前でお祓い



奉祝メンバー打ち揚げ場所でお祓い



遷宮スタートの号砲



昼花火打ち揚げ状況



昼花火打ち揚げ状況



昼花火打ち揚げ状況



夜花火打ち揚げ状況



打ち揚げ状況をビデオ撮影中

# 木遣り行列

## 木遣り行列順

### 大 麻

神 官

先 導  
行 幣

深 見 孝 一 大 竹 忠 義  
都 築 和 好 石 川 修 一

### 東

塩 湯  
指 揮 者

川 口 秀 次  
太 田 克 己

### 導 師

井 野 敬 一 鈴 鈴 高 木 木 橋 正 良 慶 德 明 治  
夫 浩 鈴 鈴 高 木 木 橋 正 良 慶 德 明 治  
弘 兼 等 人 夫 彦 伸 雄 行 男 弘 鶴 治 寬 彦 英 幸 彦 己 三 夫 博 久  
英 昭 基 幸 明 亞 和 松 政 久 正 勘 敏 繼 智 靖 一 一 泰 辰 文 文 渡 忠 邊 義  
合 見 木 林 林 崎 崎 谷 田 川 川 殿 浦 稔 藤 渡 忠 邊 義  
川 深 鈴 小 小 尾 尾 神 平 中 中 鶴 三 加 勝 美

### 御 神 木

殿 健

### 西

塩 湯  
指 揮 者

深 見 利 男  
渡 辺 良 行

### 導 師

朝 岡 得 二 矢 大 德 尾 粕 伴 伴 小 小 伴 小 井 都 菅 一 柴 伴  
郎 正 正 義 治 一 彰 美 學 志 裕 二 忍 夫 神 美 作 一 郎 志 憲 彦 吾 治 美 己 一 治 義 也 哉 塚 朗 典  
勝 正 正 正 耕 賢 則 忠 武 友 良 雅 新 六 健 孝 滿 誠 健 祐 真 辰 和 竜 資 克 律 犬 哲 正  
木 木 本 口 木 上 城 島 川 水 水 崎 谷 宅 男 浦 田 島 竹 倉 崎 谷 林 山 山 内 築 沼 崎  
青 鈴 松 田 青 井 水 鮫 中 清 清 尾 粕 三 信 三 平 弘 治

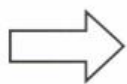
### 御 神 木

谷 榮

後 御

## 木遣り行列活動状況

唄の練習  
スケジュール



前半(平成15年)	後半(平成16年)	練習回数
11月18日～12月20日	1月20日～3月25日	43回



前半(11月):歌の練習状況:後半(2月)



JA東部:行列接待:公民館前



松木島モータース前:行列接待:おかだや前



紅屋前:行列接待



行列見物人



境内の交通整備員



境内で行列を紹介する放送係



行列先導者



御指揮者



東組:木遣メンバー拝殿前で記念撮影



西組:木遣メンバー拝殿前で記念撮影



導師:行列JA東部出発:棟木



御棟木置台進行中



行列2回目の休憩



導師水屋前進行中



棟木櫓へ登壇

## 木遣り唄

## 1. はじめ歌

・何時の時も最初はこのはじめ歌から入ります

- ◎声を、掛きよえ
- さあ、さあ、さあえ
- ◎揃たり、や～え、し～たててわ、みろか～  
え若、の～衆え、
- あ～えんや、そら、はりわ、さ、の～へ  
はりわ、はりわ、さ、の～え
- ◎そろそろ、始める、よおいやさ、の
- え～ん、よお～、いや、さあの
- ・曲名を変える時はこの詩を唄います
- ◎あ～よおい、よおい、よいやね～
- あ～よおい、よおい、よいやね～

## 2. 奴

- ◎ヤレヨイナ～吉田、通れば、二階、いからさ、招く
- あ、よいせ～、はりせ
- ◎招きやあ、がてんだ～が、あ、それは  
ぜ～にが～ない
- ウン そおら、はありは、やとこせ～  
よおんやな～ありやりや
- ◎ホイ
- これわいせ
- ◎ホイ
- さあ、なあんでもせ
- ◎ヤレヨイナ～御油や、赤坂、藤川さ越して
- あ、よいせ～、はりせ
- ◎あ、岡崎女郎衆の、引く三味は
- あ、ちんちん知立と、よう鳴海
- ◎宮の宿、越しや、あ尾張の、御～城下
- ウン そおら、はありは、やとこせ～  
よおんやな～ありやりや
- ◎ホイ
- これわいせ
- ◎ホイ
- さあ、なあんでもせ

## 3. 煙草時

・棟木を降ろす時はこの詩を唄ってから降ろします

- ◎これで煙草だに、はやさぬか
- さん、さん、さん
- ◎さんさのなあ、呼び声かけな～
- ◎梅かすもが下り苺かさてはぐみのおり枝
- あ、よい、よい、よいやね
- ◎四つの綱元から、えんや
- あ、えんや、あ、えんやこのはりはさの  
やあれこの、このじよさいは、御座らぬ  
えっへんやっさよ
- ◎まだまだ
- やっさよ、やっさよ

## 4. 大 阪

- ◎え～さらはば、だいたぞ、えっへんや
- あらよおいさやああんせ～えんえ、～やらよ
- ◎やれこらそ～よ、御世は～目出度の
- あ、よいとも、よいとも
- ◎若～松、様は、良いな
- あ、よ～い、よ～い、良い良い、良～い
- ◎良いなあ～、枝も、栄～えて
- あ、栄えて、枝もなあ、この、え～
- ◎やれな～葉も繁る、やれもさ
- やれもさ、おややれ
- ◎あっさん甚処だよ、え～へんよ
- あら、よおいさや、ああんせ～槽、よおいさ、  
よいさ、や、ああんせ～えん、え～やらよ
- ◎やれこらそ～よ、東～山から
- あ、よいとも、よいとも
- ◎御出やる、月は、良いな
- あ、よ～いよ～い、良い良い、良～い
- ◎良いな～、さんさ、車～の
- あ、車の、さんさなあ、このえ～
- ◎やれな～舞ふ姑く、やれもっさ
- やれもさ、おややれ
- ◎おっさん甚処だよ、え～へんよ
- あらよおいさや、ああんせ～槽、よおいさ、  
よいさ、や、ああんせ～えんえ～やらよ
- ◎あ～よおい、よおい、よいやね～
- あ～よおい、よおい、よいやね～

## 5. 傘づくし

- ◎ヤレ 加賀の、傘の町の、笠屋が、焼けて
- よいせ、はりせ
- ◎ヤレ 傘に、事欠く、此の夏は
- ヤレ 此の夏は、ズンド、此の夏は  
傘に事欠く、此の夏は
- ◎ヤレ 一つ、人目を、その忍には
- よいせ、はりせ
- ◎ヤレ 娘心の、忍び傘
- ヤレ 忍び傘、ズンド、忍び傘  
娘心の、忍び傘
- ◎ヤレ 二つ深傘小将様は
- よいせ、はりせ
- ◎ヤレ 小野の小町へ通い傘
- ヤレ 通い傘、ズンド、通い傘  
小野の、小町へ、通い傘
- ◎ヤレ 三つ、見もせで、その逢いもせで
- よいせ、はりせ  
ヤレ 深き心の、三度傘  
ヤレ 三度傘、ズンド、三度傘  
深き、心の、三度傘
- ◎ヤレ 十や、当所の、ご連中さまへ
- よいせ、はりせ
- ◎ヤレ 傘は、さっぱり、これきり、終り傘
- ヤレ 終り傘、ズンド、終り傘  
傘は、さっぱり、これきり、終り傘



# 上 棟 祭

## 上棟祭式次第

●開 会 の 辞  
神 事

遷宮副委員長 大竹 忠義

●一 同 拝 礼  
●修 祓 の 儀  
●降 神 の 儀  
●献 饌 の 儀  
●齋主祝詞奏上  
●曳 綱 の 儀  
●槌 打 の 儀  
●散 餅 の 儀  
●散 銭 の 儀  
●齋主玉串奉奠  
●徹 饌 の 儀  
●昇 神 の 儀  
●一 同 拝 礼  
●感 謝 状 贈 呈



上棟祭「餅投げ」のメイン舞台(27日朝:櫓)

●謝 辞  
●閉 会 の 辞  
●直 会 の 儀

遷宮委員長 深見 孝一より  
工匠代表 川合 英夫  
松木島区長 都築 和好  
松木島副区長 石川 修一

典 令

遷宮会計委員長 渡辺 一



上棟祭スタート前



開会の辞

## 上棟祭玉串奉奠者

奉奠順番	役職名	玉串奉奠者		服装
1	工匠長	川合英夫		羽織
	工匠	天野左官 エスエスケイ(株) (有)鈴木アクアライフ 西尾総合ホーム(株)	磯貝瓦業務店 小林園 のツヅキ組 (有)丸尾組	正装
2	遷宮正副委員長	深見孝一	大竹忠義	和服
3	正副区長	都築和好	石川修一	正装被
4	上棟正副委員長	太田克己	渡辺良行	法被
5	建設正副委員長	平田新作	伴正典	
6	総務委員長	尾崎周二		
	庶務委員長	渡辺善朗		
7	会計正副委員長	渡辺一	伴悟成	正装
8	遷座正副委員長	渡辺治雄	近藤義成	
9	奉祝正副委員長	渡辺正義	中嶋猛	
10	字議員代表	細川豊	亀之園次男	
11	木遣代表	井野敬一	朝岡得二	法被
12	宮総代	川口秀次	深見利夫	総代衣装
		黒野治雄	川口治男	
		清水盤雄	糟谷元太郎	



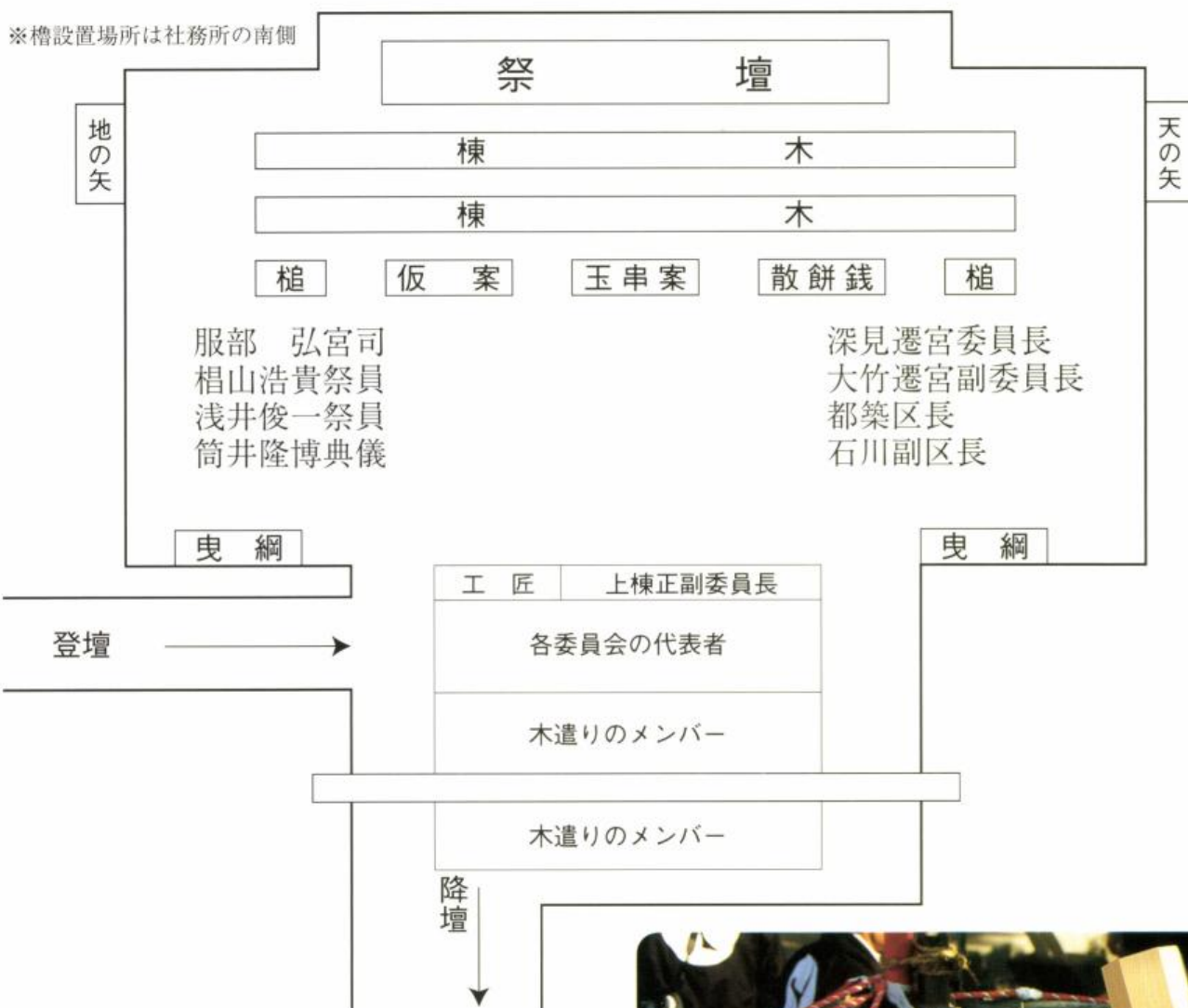
工匠:上棟祭玉串奉奠:遷宮正副委員長



正副区長:上棟祭玉串奉奠:会計正副委員長

# 上棟祭会場の略図 (境内櫓)

※櫓設置場所は社務所の南側



棟 札



榎打の儀に使用する榎と台



上棟祭:宮司玉串奉奠

## 上棟祭の状況



櫓を設置中(3月)



装飾した5円玉(散銭の儀用)



天の矢:上棟祭の装飾関係:俵・餅



本部(社務社前)



祭壇の御供物



式典前の一服



上棟祭見物人



曳綱の儀 (綱は下から引く)



散銭の儀(装飾した5円玉をまく)



上棟祭玉串奉奠:総務委員長



字議員代表:上棟祭玉串奉奠:木遣行列代表



鏡開き



木遣行列万歳三唱

# 餅 投 げ

## 餅投げ行列のスケジュール



JA東部 出発順番	世子名	J A 東 部		餅 の 量			他 の 諸 事
		集合時間	出発時間	米(俵)	俵(個)	組数(組)	
1	駅 2	12:40	13:00	0.75	6	2	* JA東部出発順番の設定 方法は抽選で決めました  * 餅の量設定は各世子の 世帯数に基づき決めました  * 行列の盛上げ方策は道中 で爆竹を活用して全員の いきを上げた
2	西 3	12:45	13:05	1.00	6	2	
3	東 4	12:50	13:10	1.00	6	2	
4	西 2	12:55	13:15	1.50	9	3	
5	西 5	13:00	13:20	1.00	6	2	
6	東 6	13:05	13:25	1.00	6	2	
7	西 6	13:10	13:30	1.00	6	2	
8	東 2	13:15	13:35	1.50	9	3	
9	東 5	13:20	13:40	0.75	6	2	
10	東 1	13:25	13:45	1.50	9	3	
11	駅 1	13:30	13:50	1.50	9	3	
12	西 4	13:35	13:55	1.00	6	2	
13	西 1	13:40	14:00	1.50	9	3	
14	東 3	13:45	14:05	1.00	6	2	
15	建 設	13:50	14:10	1.00	6	2	

## 餅 投 げ 道 中 歌

- ◎ハア～揃たな～、揃たの～よ
- やれやれ～
- ◎ハア～、松木島さあ、連～中～よ、  
稲のな～出穂より～も、よく揃った～よ
- ほい～ほい
- ◎ハア～此処のな～お家は～よ、
- やれやれ～
- ◎ハア、～栄えるさ～お家よ～  
鶴がな～、御門へ～よ巢を、掛けた～よ
- ほい～ほい
- ◎ハア～鶴がな～、御門へ～よ、
- やれやれ～
- ◎ハア～何と云うて、さあ掛けたよ～  
お家な～、ご繁昌と～よ、云うてさ掛けた～よ、
- ほい～ほい
- ◎ハア～、お前な～、百まで～よ、
- やれやれ～
- ◎ハア～わしや九十九までよ、共になあ～、  
白髪の～よ、生える、までだ～よ
- ほい～ほい
- ◎ハア～御世はな～目出度の～よ、
- やれやれ～
- ◎ハア～若松さ～まはよ、枝もな～、  
栄えて～よ、葉も、繁るだ～よ
- ほい～ほい
- ◎ハア～東な～、山からあ～よ、

- やれやれ～
- ◎ハア～御出やるうさ、月は～よ、  
さんさな～、車の～よ、舞う、如くだ～よ
- ほい～ほい
- ◎ハア～峰のな～、小松に～よ、
- やれやれ～
- ◎ハア～雛鶴さあ掛けて～よ、  
谷のな～、流れで～よ、亀遊ぶだ～よ、
- ほい～ほい
- ◎ハア～お伊勢な～、詣たか～よ、
- やれやれ～
- ◎ハア～飲んだか、酒を～よ、五勺な～  
飲んだら～よ、由良之助だ～よ
- ほい～ほい



みんなで造った餅俵

## 餅投げ活動状況



餅投げ担当会議(1月)



餅投げ道中歌練習(2月)



餅投げ道中歌練習(2月)



餅投げ用の台を作製中



餅投げ備品(俵・台・他)



うちわの餅投げ道中歌

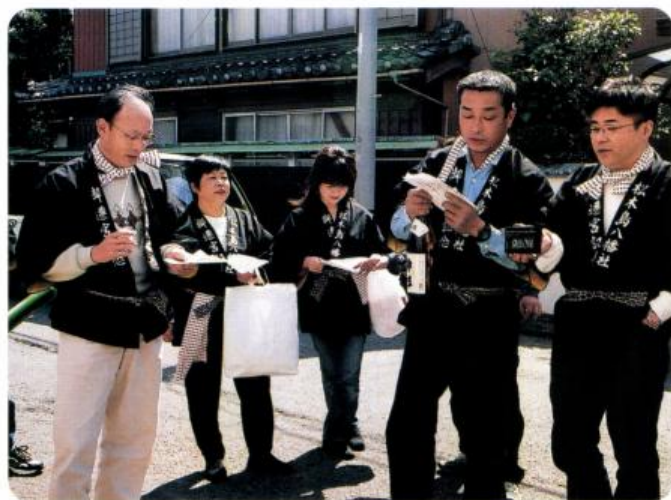




氣勢を上げスタートに備える



かつぎ具合調整中



道中歌最後の音合わせ



行列スタート前の一服



遠方よりご苦労さん、JAは目の前



世子を出発、JAへ向かう



餅投げ(午後の部)も頑張るぞー



行列のしんがり役ご苦労さん



ただ今充電中



行列の先頭八幡社へ(お待ちかね)



餅投げ見物人「氏子のみなさん餅、菓子の数はいくつになりました」



行列櫓へ到着、さあ投げるぞー



建設チームの殿様



櫓から餅・菓子投げ



櫓で記念撮影



旗手の大役ご苦労さまでした

# 子供会御輿



拝殿前でお祓い



八幡社境内で準備中



出発地点へ移動中



出発前のひと休み



家庭へ花を配る途中



世子内での御輿活動状況



世子内での御輿活動状況



# 遷座祭・奉祝祭

## 遷座祭・奉祝祭式次第

●開会の辞

遷宮副委員長 大竹 忠義

### 神事

- 修祓の儀
- 宮司一拝
- 宮司祝詞奏上

### 教栄寺

- 召立の儀
- 遷御

### 拝殿

- 入立の儀
- 召立の儀
- 宮司一拝
- 献饌の儀
- 宮司祝詞奏上
- 献幣使祭詞奏上
- 浦安の舞奉納
- 宮司玉串奉奠
- 献幣使玉串奉奠
- 愛知県神社庁西尾幡豆支部長玉串奉奠
- 玉串奉奠
- 徹饌の儀
- 閉扉
- 宮司一拝
- 来賓祝辞

●遷宮委員長謝辞

●閉会の辞

●直会の儀

### 典令



遷座行列を待つ境内(28日:朝)

愛知県神社庁西尾幡豆支部長  
JA西三河組合長

新家正比古  
倉内 巖  
深見 孝一  
石川 修一

副区長

遷宮会計委員長

渡辺 一



教栄寺に向かう厄年の皆さん



遷座行列の神具類

## 遷座祭・奉祝祭会場の略図



### 教栄寺



祓い案

厄年	宮司	服部 弘
	祭員	梶山 浩貴
		浅井 俊一
		本郷東洋司
		山口 倫弘
三井 亮次		
典儀 伶人	高須 英臣	
	石川 康雄	
	新家 正幸	
	筒井 隆博	
	田中 長治	
	他5名	

献幣使	山下 典男
随員	梶山佐和子
巫女	

正副区長 石川修一 都築和好	遷宮正副委員長 大竹忠義 深見孝一
-------------------	----------------------

遷宮役員・宮総代・来賓

### 八幡社



## 遷座祭・奉祝祭玉串奉奠者

順番	役職・来賓名	玉串奉奠者	順番	役職・来賓名	玉串奉奠者
1	愛知県神社庁	新家正比古	2	遷宮正副委員長	深見 孝一 大竹 忠義
3	正副区長	都築 和好 石川 修一	4	東部連合区長会代表 JA東部組合長	犬塚 典充 倉内 巖
5	榊原家 清水家	榊原 和彦 清水 武志	6	町会議員	渡辺 修三 尾崎 匡浩
7	大島区長 衣崎漁協組合長	犬塚 利夫 深見勝太郎	8	東部小学校校長 一色うなぎ漁協組合長	高須 汎司 田中 一己
9	東部自動車 代表取締役	深見 賢一	10	消防本団副団長 消防団東部分団長	中川 政司 犬塚 和哉
11	顧問・相談役	神谷 守雄 深見 正明 尾崎 種市 鶴殿 一郎 小林 健一 小山 敏雄 深見 幸夫 中川 新平 犬塚 進	12	宮総代	川口 秀次 深見 利男 黒野 治夫 川口 治男 清水 盤雄 糟谷元太郎

# 遷座祭行列順表

社名旗
白杖
前導
先導
真神

鷓殿 健治・稲垣 忠男  
 川口 秀次・深見 利男  
 神 職  
 都築 和好・石川 修一  
 神谷 守雄・深見 正明・渡辺 議員・尾崎 議員・鷓殿 一郎・小山 敏雄・小林 健一  
 中川 新平・深見 幸夫・犬塚 進・尾崎 種市

白杖
明松
神職
真神

太田 克己・尾崎 周二  
 渡辺 一・渡辺 善朗  
 切麻・散米・塩湯  
 伴 正・柴崎 哲朗・深見 秀治

日像旗
月像旗
五色旗
盾

小山 幸男  
 犬塚 弘治  
 関山 泰右・亀之園次男  
 細川 豊・渡辺 松夫  
 磯貝 直義・渡辺 勝美  
 深見 辰夫・三浦 雅美・黒野 哲雄・石川久男

矛旗
四神旗
楽人
明松

6名  
 渡辺 正義・平田 新作

矢
弓

伴 悟  
 渡辺 良行

刀(小)
------

清水家 清水 武志

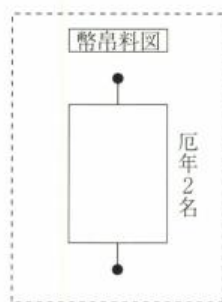
遷宮委員
------

深見 孝一・大竹 忠義

御幣物
幣帛料
献幣使
絹垣

神職1名  
 厄年 神谷 善徳・深見 孝夫  
 山下 典男 神職1名

宮 総代 黒野 治夫・川口 治男・糟谷元太郎・清水 盤雄  
 厄年 鈴木 基弘・平田 正樹・深見 昭浩・稲垣 康三・渡辺 康弘・犬塚 高志  
 高須 幸一・深見 隆之



齋主
刀(大)
弓
矢

服部宮司  
 中嶋 猛

典儀
巫女
来賓

伴 正典  
 青木 松治

神職1名  
 巫女  
 榊原家 榊原 和彦

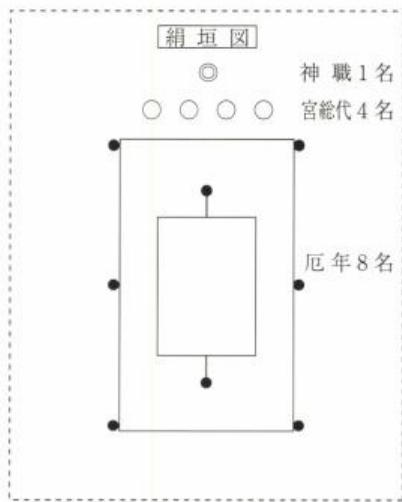
東部連合区長 正副16名  
 大島区長 犬塚 利夫  
 一色町消防団副団長 中川 政司  
 消防分団長 犬塚 和哉  
 東部小学校校長 高須 汎司  
 松木島駐在所 野口 孝志  
 JA組合長 倉内 巖  
 衣崎組合長 深見 勝太郎  
 一色うなぎ組合長 田中 一巳  
 町外寄付者 深見 賢一

遷座役員
明松
真神

渡辺 治雄・近藤 義成  
 鈴木 省悟・中川 忠義

世戸遷宮委員全員  
 子供会会長 川口 達夫  
 長寿会東西会長 渡辺 英治  
 榊原 祐一  
 実行組合東西組合長 深見 利之  
 深見 秀雄  
 神楽保存会会長 中川 武志  
 ちりから保存会会長 深見 博国

山本 尚道・渡辺 勝美・青木 初雄・渡辺 政夫・  
 黒野 善雄・小山 勝・渡辺 恒平・粕谷和四郎・  
 深見 孔平・鈴木 健次・鷓殿 栄一・渡辺 勝治・  
 中川 秀明・小林 忠男・山本 等・渡辺 庄平・  
 小林 広治・小林与四郎・渡辺 正夫・深見 正利・  
 川口 恒男・鈴木 政一・清水 嘉雄・尾崎 政治・  
 深見 脩・三矢 光昭・天野 運友・伴 幸一・  
 黒野 一・伴 浅次・石川 義行・尾崎 繁始・  
 大竹 政一・伴 秋夫



稚児行列
一般参列

稚児 1,177名 保護者 多数  
 氏子 多数



## 遷座祭・奉祝祭参列者

## 一. 渡殿・拝殿へ参列者 (62名)

千間区長 三宅秋利	連合区長 犬塚典充	うなぎ組合長 田中一己	衣崎組合長 深見勝太郎	JA組合長 倉内 巖	神社庁 新家正比古	松木島副区長 石川修一	松木島区長 都築和好	副遷座委員長 大竹忠義	遷宮委員長 深見孝一
池田区長 羽佐田正敏	大塚区長 鈴木 賢	大島区長 犬塚利夫	東部小学校長 高須汎司	八幡社縁者 榊原和彦	消防副団長 中川政司	消防分団長 犬塚和哉	東部自動車 深見賢一	野田区長 山本則雄	酒手島区長 伴 寛二
生田副区長 山本豊実	相談役 小山敏雄	相談役 小林健市	相談役 鷗殿一郎	相談役 尾崎種市	顧問 尾崎匡浩	顧問 渡辺修三	顧問 深見正明	顧問 神谷守雄	惣五郎区長 鈴木善和
惣五郎副区長 三浦 猛	池田副区長 安井末治	大塚副区長 戸田公男	野田副区長 杉浦 繁	清水家 清水武志	相談役 犬塚 進	相談役 中川新平	相談役 深見幸夫	酒手島副区長 中川 彰	千間副区長 川井 務
上棟副委員長 渡辺良行	上棟委員長 太田克己	奉祝副委員長 中嶋 猛	奉祝委員長 渡辺正義	遷座副委員長 近藤義成	遷座委員長 渡辺治雄	会計副委員長 伴 悟	会計委員長 渡辺 一	庶務委員長 渡辺善朗	総務委員長 尾崎周二
副総代 川口治男	総代長 黒野治夫	前年宮総代 深見利男	前年宮総代 川口秀次	宮総代OB代 清水嘉雄	宮総代OB代 深見孔平	字議員代表 稲垣忠男	字議員代表 鷗殿健治	建設副委員長 伴 正典	建設委員長 平田新作
								宮総代 糟谷元太郎	宮総代 清水盤雄

## 二. 櫓へ参列者 (67名)

宮総代OB 鷗殿栄一	長寿会会長 渡辺英治	長寿会会長 榊原祐一	実行東組合長 深見利之	実行西組合長 深見秀雄
宮総代OB 鈴木健次	宮総代OB 中川秀明	子供会会長 川口達夫	神楽会長 中川武志	ちりから会長 深見博国
宮総代OB 小林忠男	宮総代OB 山本 等	宮総代OB 渡辺庄平	宮総代OB 渡辺恒平	宮総代OB 粕谷和四郎
しめ縄保存会 渡辺正夫	宮総代OB 川口垣男	宮総代OB 鈴木政一	宮総代OB 尾崎政治	宮総代OB 渡辺勝治
しめ縄保存会 深見正利	宮総代OB 深見 脩	宮総代OB 三矢光昭	宮総代OB 伴 幸一	宮総代OB 黒野 一
14年度字議員 青木初雄	宮総代OB 天野運友	宮総代OB 伴 浅次	宮総代OB 石川義行	しめ縄保存会 大竹政一
しめ縄保存会 伴 秋夫	しめ縄保存会 小林与四郎	しめ縄保存会 小林広治	14年度字議員 山本尚道	14年度字議員 (東2)渡辺勝美
14年度字議員 渡辺政夫	14年度字議員 黒野善雄	14年度字議員 小山 勝	庶務委員 青木松治	しめ縄保存会 尾崎繁始
厄年 深見隆之	厄年 鈴木基弘	厄年 平田正樹	厄年 深見昭浩	厄年 稲垣康三
建設委員 磯貝直義	建設委員 (東5)渡辺勝美	厄年 渡辺康弘	厄年 犬塚高志	厄年 高須幸一
字議員 亀之園次男	字議員 関山泰右	字議員 細川 豊	厄年 神谷善徳	厄年 深見孝夫
奉祝委員 小山幸男	字議員 伴 正	字議員 柴崎哲朗	字議員 犬塚弘治	字議員 渡辺松夫
字議員 中川忠義	字議員 鈴木省悟	字議員 深見秀治	字議員 三浦雅美	字議員 黒野哲雄
			16年度字議員 石川久男	16年度字議員 深見辰夫

※参列総人員129名

## 遷座祭・奉祝祭の状況



遷座行列の来賓受付



参列者のお清め



開会のあいさつ



修祓の儀スタート(御)



修祓の儀



宮司:祝詞奏上



召立の儀(盾)



遷座行列教栄寺を出発



遷座行列教栄寺を出発



絹垣の行列(厄年のみなさん)



刀・弓の行列



道中のお祓い(塩湯・切麻にて)



来賓者の行列(真榊)



遷座行列の全景



明松・矢・弓の行列



真榊・月像・五色旗の行列



八幡社本部



境内交通整備員



鳥居前で行列を迎える遷座委員



行列拝殿正面へ到着



伶人：演奏しながら絹垣を迎える



浦安の巫女鳥居を通過



式典前の一服



宮司:祝詞奏上(一同拝礼)



献饌の儀



檣:参列者



浦安の舞奉納



浦安の舞奉納後席へ



来賓玉串奉奠



来賓玉串奉奠



宮総代玉串奉奠



神社庁殿:来賓祝辞:JA殿



直会の儀

# 稚 児 行 列

## 稚児行列参加要項

No.	手 順	要 項
1	受 付	・平成16年3月28日(日) 午前9:00～午後2:00 ・東組——松葉・西組——東部小学校・当日各種券を持参して下さい
2	化 粧	・受付後は係員の案内に基づき化粧会場へお入り下さい ・口紅を塗られたら一度ティッシュで押さえて下さい
3	着 付 け	・化粧が済んだ方は、衣裳引換券で貸衣裳を受取り、着付けへお入り下さい ※着付け方法——「当日大変混雑が予測されますので、ご協力して下さい」 ①係員が行う ②各自が行う ・当日の天気により温度差が発生しますので、事前に下着で調整して参加下さい ・着付け完了後のお願い——衣裳返却迄は飲食を、お控え下さい
4	行 列 出 発 ～ 境 内 ～	・出発時間 12時00分～ ・稚児の付添いは各自でお願い致します ・行列行進についてお願い——交通整備員の指示に添い行進して下さい
5	お 祓 い・参 拝	・神主からお祓い→参拝の手順でお願い致します
6	衣 裳 返 却	・時間——当日の午後4:00迄 「必ずご返却をお願いします」 ・場所 東組——松葉・西組——東部小学校
7	記 念 品 引 換	・衣裳返却後お供物券で記念品をお受取り下さい

(注) ①交通事故は当方では、責任を負いかねますので各自で十分注意して下さい  
 ②急病人がでた場合は、いち早く近くにいる係員にお知らせ下さい  
 ③小雨決行「尚 雨天の場合はお祓いを化粧、着付け会場で行います」  
 ④参加費について申込後は返却しません「尚 不参加の場合は記念品のみお渡し致します」  
 ⑤詳細のお尋ねは各字議員へして下さい  
 ⑥当日の本部➡八幡社 TEL 0563-72-3195

### 松葉・東部小学校の会場略図

#### 松 葉



#### 東部小学校「体育館」





## 稚見行列活動状況



1月:稚見委員会「事業計画では総参加者を3,500名で設定」:3月



稚見行列募集のポスター



駐車場の案内板設置中



受付場所を設営中「テント・椅子・机・他」



稚児化粧、着付け応援係の皆さん



稚児衣裳「羽織・袴・下着・冠・花かざり」



受付スタート前の打合せ



受付準備完了「さあ～“いまから”」



男子:稚児化粧中:女子



役員も一休み



交通整備員:八幡社入口



行列スタート前の記念撮影





行列お祓い後教栄寺を出発



行列松葉出発後公民館北側でお祓い



行列の先頭拝殿前へ到着「お祓い前の一服」



拝殿前でお清めの紙吹雪



記念品を引換所で受取り中

# 神楽・ちりから奉納



神楽奉納



巫女



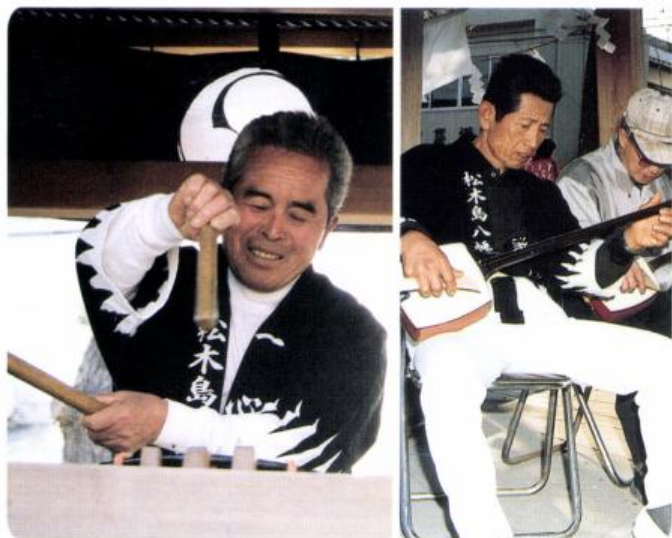
保存会太鼓



保存会笛



神楽見物人



保存会太鼓・三味線



保存会三味線・笛・鼓



ちりから囃子奉納



保存会笛



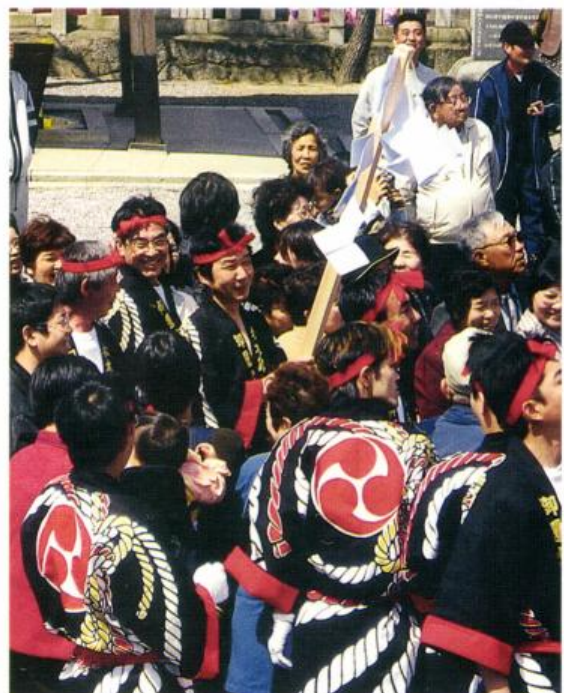
ちりから囃子見物人

# 世子ごとの遷宮齋行活動



























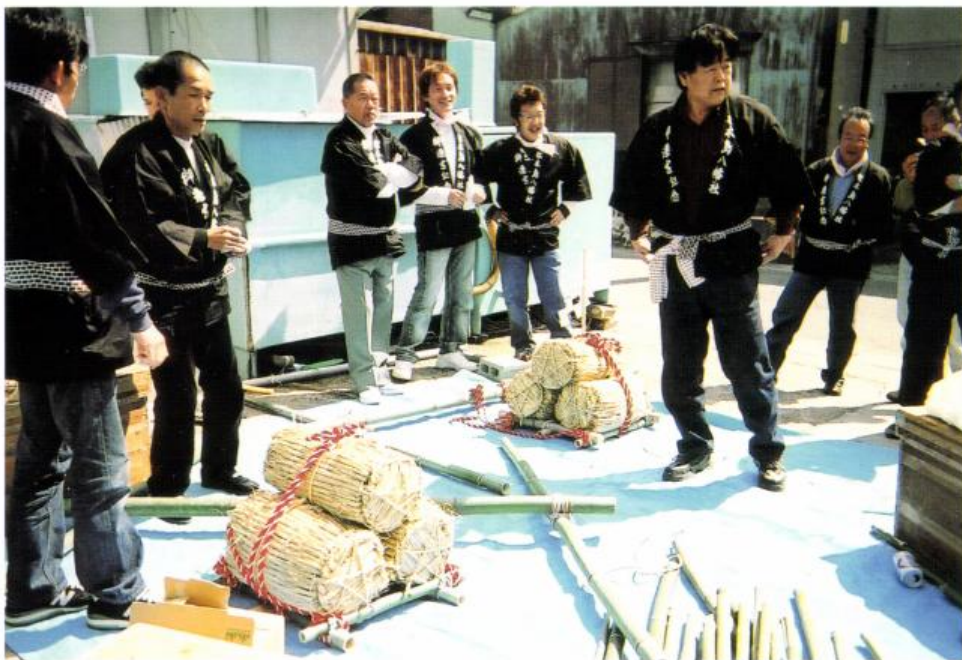
















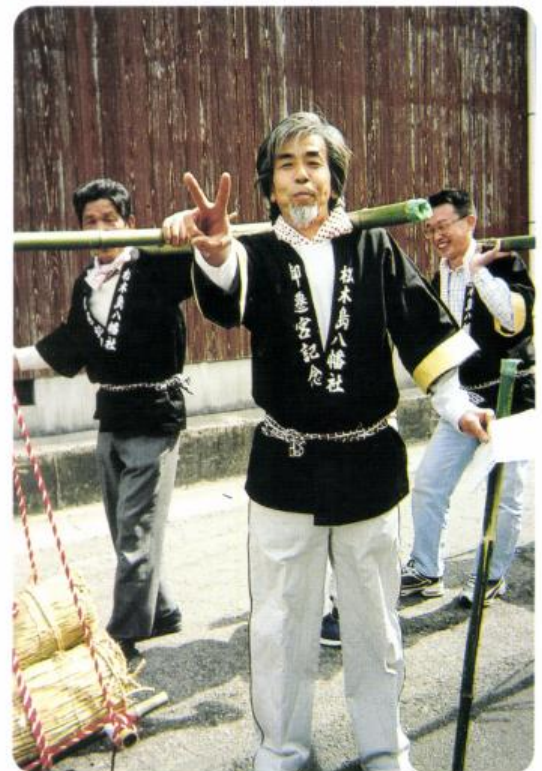






















































# 遷宮事業の主な経過報告

平成13年 9月10日	前回の遷宮について状況調査	*13年度石川区長、尾崎副区長、都築書記にて、深見幸夫氏、小山敏雄氏宅へ訪問して当時の状況を調査、また今後の進め方についてご指導を受けた
平成14年 2月23日	遷宮正副委員長を選定	*区長OB、13年度大字役員で検討・決定 遷宮委員長 深見 孝一 遷宮副委員長 大竹 忠義 ・お願いして決定しました
4月16日	顧問、相談役 各委員会正副委員長を選定	*区長OB、14年度大字役員、遷宮委員で検討・決定 ・お願いして決定しました
5月18日	遷宮役職構成を設定	*遷宮世子代表委員会で検討・決定 ・お願いして決定しました
6月16日	第1回遷宮全体会議 「出席者は遷宮役職構成表のメンバー、※今後も全体会議のメンバーは同じです」	*活動の経過報告・承認 *事業の基本方針を検討・決定 (1)松木島として時代に合った遷宮事業とする (2)建設関係の施工は修理・修復を中心とする
9月13日	第2回遷宮全体会議	*活動の経過報告・承認 *概算予算案の提案・承認 ・総額 5千万円
9月29日	遷宮報告祭	*時 間 午前10:30～ *出席者 遷宮役職構成表メンバー、業者代表、宮司 *内 容 神事、工事箇所お祓い、直会
11月11日	第3回遷宮全体会議	*活動の経過報告・承認 *遷宮役職者の寄付金額を検討・概略決定 *概算予算の見直し案提案・承認 (1)総額 5千万円→6千万円 (2)変更理由→建設関係の施工が計画より老朽化が激しくその分プラスになった (3)氏子各位へ説明方策→今日の全体会議内容を具体的に説明して理解を得る。 宜しくお願い致します
平成15年 1月11日	第4回遷宮全体会議	*活動の経過報告・承認
2月 1日	遷宮寄付金名札掲示板工事お祓い祭	*時 間 午後3:00～ *出席者 遷宮正副委員長、正副区長、宮司、他15名 *内 容 宮司祝詞、玉串奉奠、掲示場所お祓い、直会

平成15年 遷宮寄付金名札掲示板の工事  
2月 8日

\*時 間 午後1:00～  
\*出席者 建設正副委員長、業者、他14名

2月22日 修復工事起工祭  
\*時 間 10:00  
\*出席者 遷宮正副委員長  
正副区長  
顧問  
相談役  
委員会正副委員長  
宮総代  
字議員  
世子代表遷宮委員  
宮司  
業者代表  
\*内 容 式典、直会



3月 1日 末社仮遷座、稲荷社仮遷座

\*時 間 午後6:00～  
\*出席者 遷宮正副委員長、正副区長、遷座委員、  
宮司、他41名  
\*内 容 式典、直会

3月26日 齋文殿屋根瓦撤去  
\*骨組みの状況で修理箇所を  
確認できた



4月20日 遷宮正副委員長会議  
「出席者 遷宮正副委員長、  
正副区長、  
委員会正副委員長、  
宮総代、字議員、  
記録係  
※今後も正副委員長会議の  
メンバーは同じです」

\*遷宮役員一部変更  
・新遷座祭委員長 渡辺 治雄  
\*木遣り行列のコース設定  
・JA 東部～八幡社  
\*稚児行列要綱（一部）設定  
(1)開催日「齋行」 3月28日  
(2)稚児募集日程 7月1日～10月31日  
(3)参加費 5,000円

5月11日 第5回遷宮全体会議

\*活動の経過報告・承認  
\*総務委員会新設「平成15年5月～」  
委員長尾崎周二、副委員 川口秀次、他24名

平成15年  
5月13日

斎文殿屋根軒先修復



5月13日

斎文殿屋根軒先用飾り金具



6月 1日

斎文殿屋根板葺き完了、  
瓦ふせスタート



6月 4日

遷宮正副委員長会議

- \* 遷宮役員一部変更
  - ・新庶務副委員長 深見 利男
- \* 各委員会から活動の経過報告
- \* 子供会の法被を新調する
- \* 稚児行列申込用紙完「1,200枚」
- \* 稚児行列募集ポスター完「2枚/世子掲示」

6月20日

遷宮正副委員長会議

- \* 各委員会から活動の経過報告
- \* アク洗いを施工
  - ・本殿、斎文殿、拝殿、他
- \* 遷宮記念誌は大字松木島全戸へ配布する



平成15年 齋文殿屋根瓦施工完了  
6月26日



7月 4日 齋文殿屋根漆喰塗布



7月20日 遷宮正副委員長会議  
\*各委員会から活動の経過報告  
\*アク洗い工事の現場確認  
\*建設関係の不具合箇所を再点検  
\*齋文殿白壁改修する  
\*参道の石わくを修復する  
\*餅投げの量80kgで設定  
\*近隣大字からの餅投げは辞退する、但し区長は遷座祭に招待する、検討・決定



8月 1日 近隣大字へ餅投げ辞退と遷座祭招待の案内状を発行

\*現下の諸情勢を思い餅投げの取り持ちを辞退した、但し遷座祭はご臨席のお願い状を出した

8月10日 総務委員会  
\*齋行日の交通整備方策を検討  
\*総務委員会の予算案を検討・決定



平成15年  
8月17日

齋文殿完成「東側」



8月20日 遷宮正副委員長会議

- \* 各委員会から活動の経過報告
- \* 総務予算案を検討
- \* 神楽殿の囲い板を修理する
- \* 末社の塀筋交いを修理する
- \* 神楽殿の提灯41個発注する
- \* 各委員会は予算の見直しをして下さい

9月 4日 齋文殿白壁修理



9月 7日 秋葉山：末社の御札受け  
「渡辺庶務委員長」  
※大字代参と同時に  
御札受け



9月10日 遷宮正副委員長会議

- \* 各委員会から活動の経過報告
- \* 稚児行列の諸事について(株)甲村より説明があり、  
全体のしくみを理解した
- \* 大字より遷宮関係の費用負担依頼あり検討、決定  
(1)餅投げ用の備品代 (2)事務費 512千円/合計
- \* 拝殿の六葉を取替する

平成15年  
10月20日

遷宮正副委員長会議

- \* 各委員会から活動の経過報告
- \* 玉垣の修理をする
- \* 拝殿傾斜の補給支柱立て施工
- \* 幟支柱の不具合施工
- \* 拝殿、神楽殿上敷きを替える
- \* 社務所の畳表替え
- \* 斎行日は交通規制を実施する

11月13日 稲荷社幟立て工事



11月20日 遷宮正副委員長会議

- \* 物納寄付申込の集約状況を説明  
・ 10/29現在：400万円相当
- \* 東部小学校の車収納台数を実測した  
・ 300台まで可能
- \* 稚児行列の化粧、着付け会場を2ヶ所  
・ 安全面を考慮して 松葉・東部小学校
- \* 奉祝花火の諸事について奉祝委員会より説明があり、全体のしくみを理解した

11月24日 遷宮役員により境内を整備

- \* 樹木の整備、境内の地ならしを実施 23名

12月4・5日 津嶋社・稲荷社・神明社・  
御鋏社：末社の御札受け

- \* 深見遷宮委員長、大竹遷宮副委員長

12月14日 遷宮役員により境内を整備  
・ 25名



12月  
15・16日 大山祇社：末社の御札受け  
\* 石川副区長  
\* 尾崎総務委員長



平成15年  
12月17日

末社遷座祭

- \*時 間 午後5:00
- \*出席者 遷宮正副委員長  
正副区長  
宮司 他38名
- \*内 容 式典、直会



12月20日

遷宮正副委員長会議

- \*各委員会から活動の経過報告
- \*各委員会の修正予算を検討

平成16年  
1月16日

遷宮正副委員長会議

- \*各委員会から活動の経過報告
- \*木遣り行列の諸事原案を説明・検討
- \*寄付金振込み状況を説明  
・12月末現在:99.6%

1月16日

仮遷座祭

- \*時 間 午後5:00
- \*出席者 遷宮正副委員長  
正副区長  
宮司 他37名
- \*内 容 式典、直会



1月20日

遷宮正副委員長会議

- \*各委員会から活動の経過報告
- \*記念樹を植える「椿の紅白」
- \*斎行日の行事をビデオ撮影する
- \*神楽殿の提灯吊り上げは28日だけとする
- \*稚児の記念品引渡は衣裳と交換とする
- \*餅投げ行列について、各世子～JA東部  
・字議員、世子の餅投げ責任者で行進を誘導下さい

1月21日

幟入荷

- \*寄付者と幟のお名前を確認した



平成16年

遷座祭

1月25日

- \*時 間 午後5:00
- \*出席者 遷宮正副委員長  
正副区長  
宮司 他37名
- \*内 容 式典、直会  
「神様が仮神殿から本殿へ移動中」



1月28日

遷宮正副委員長会議

- \*各委員会から活動の経過報告
- \*櫓の図面完成、説明・決定
- \*保存会奉納・子供御輿の諸事について検討・決定
- \*遷座祭・奉祝祭用の必要神具の説明・手配

2月 6日

遷宮正副委員長会議

- \*各委員会から活動の経過報告
- \*遷座行列の要綱について説明・検討・決定
- \*花火打ち揚げには、近隣7戸の同意書が必要と県から指導があった——手配中

2月14日

樹木の剪定



2月15日

遷宮正副委員長会議

- \*各委員会から活動の経過報告
- \*遷座祭の詳細(式典内容)対応について説明・検討・決定
- \*木遣り、餅投げ行列の要綱について説明・検討・決定

2月20日

遷宮正副委員長会議

- \*各委員会から活動の経過報告
- \*花火打ち揚げの近隣同意書、了解県へ提出した
- \*上棟祭の式典内容を服部宮司から説明受け理解出来た





平成16年  
2月27日

遷宮正副委員長会議

- \* 各委員会から活動の経過報告
- \* 遷座祭、稚児行列の詳細(行列内容)説明・検討・決定
- \* 奉祝花火の詳細スケジュール説明・検討・決定
- \* 櫓完成「2/25」
- \* 餅投げ時にプラス菓子も投げる「1万円/世子」

3月  
5日～26日

遷宮役員3月の活動状況

※ 主な実施事項

1. 斎行用の調達品手配、フォロー
2. 斎行行事の役割分担設定・文書、略図作成  
「最終の確認・フォロー」
3. 諸事の現地検証
4. 行事の道具を準備・設営
5. 外部協力者へお願い・フォロー

- \* 3/5 正副委員長会議
- \* 3/11～3/24(毎日) 遷宮特別会議  
(1)時 間 午後1:00～5:00  
(2)出席者 遷宮正副委員長、正副区長、委員会正副委員長、字議員(3名)
- \* 3/14第6回遷宮全体会議
- \* 3/19正副委員長会議
- \* 3/25・26斎行日への諸準備  
遷宮役員全てで対応した

3月11・14日 八幡社内部一般公開



遷宮全体会議



3月27日 \* 「斎行日」－奉祝昼花火－木遣り行列－上棟祭－餅投げ行列－餅投げ－奉祝夜花火

3月28日 \* 「斎行日」－奉祝昼花火－子供御輿－遷座祭・奉祝祭－遷座行列－稚児行列－神楽・ちりから奉納

3月28日 遷宮行事の後片付け  
総務委員長へ警備終了報告



御神酒の処理



平成16年 遷宮御礼のご挨拶状発行

4月 1日

\*配布先

- (1)松木島全戸
- (2)遷座祭・奉祝祭の来賓  
(松木島以外)

\*木遣りの先生ご指導有難う  
御座いました→



4月 3日 遷宮直会

\*時 間 午後6:00

\*出席者 遷宮役職構成表メンバー

\*内 容 反省会

4月29日 遷宮終了報告祭

\*時 間 午後3:00

\*出席者 遷宮役職構成表  
メンバー

\*内 容

- (1)遷宮齋行日行事のビデオ  
放映会
- (2)式典、直会



7月17日 遷宮記念誌編集委員会

\*開催期間・4/10~9/3

\*サイクル・1回/周(金)

\*時 間 ・19:30~21:30

\*出席者・遷宮正副委員長  
・15年度区長  
・総務正副委員長  
・総務(記録誌)  
委員(16名)



\*宮総代「上棟祭の玉串奉奠」



# 遷宮事業を終えるにあたり

## 遷宮副委員長 大竹 忠 義



御遷宮に出会うこと3回となり、思い起こすと回毎の、造営事業や、奉祝行事に接したことを思い出します。今回が松木島八幡社の第18回の式年遷宮にあたります。実にすばらしいことです。20年毎にこの大事業が行われる部落はごくわずかしかなかった。これは氏子の気風と、先輩諸氏の敬神の念が深かった賜物だと思います。時代が移り変わってもこの心意気は、今日も延々と受け継がれていました。今回の式年遷宮にあたり、氏子の皆様に諮らいましたところ、大多数の賛同があり、事業の発足となりました。修復工事や遷宮の諸々の祭事が、氏子の皆様のご理解を得て、和やかに、執り行われることが念願でありました。幸い氏神様のお加護に依り、立派に初期の目的が達成出来ました。部落の皆様と共に感謝の意を捧げたいと思います。今日から次回の御遷宮の始まりです。氏神様のご加護に大字松木島と氏子の皆様のご繁栄を祈念いたします。

## 総務委員長 尾崎 周二



当委員会におきましては、催事両日、委員さんが他の委員会と兼任のため人手不足となり、前日までは不安と迷いの連続でしたが、各委員会の皆様方にご理解ご協力を頂き、とどこおりなく計画行程通りに終了することが出来ました。敬意を表し厚く御礼申し上げます。

又、記念誌発行及び記録の整理に際し委員会の皆さんには、催事後も長期間にわたりご協力をいただきました。総務委員会のみなさん、誠にありがとうございました。

## 庶務委員長 渡辺 善朗



庶務委員会は発足（平成14年5月）当時には、総務業務を兼ねてスタートしましたので、窓口も広く庶務委員各位と私なりに努力していましたが、皆様のご協力で、平成15年4月より総務委員会が新設されましたので、その後は庶務に専念出来ました。

さて、私が特に心がけたことは、氏子各位からの貴重な浄財を時代にあった、使い方にポイントを置き、庶務業務をおこないました。例として、備品の調達には相見積後購入を原則としました。その結果業者（4分類した）の得意分野が明確になりました。また八幡社にもプラスになりました。

次に、次回遷宮へお願い事項。本陣内の備品調達について、仮遷座後に必要神具を調達することは、時間が無く非常に大変である。第19回遷宮には、良い方策をみつけて早い時点で、調達出来る様にして下さい。

おわりに、物納寄付のご協力大変有難う御座いました。

## 会計委員長 渡辺 一



会計委員長の依頼を受けてより実のところ私の力量ではこの大役が務まるか非常に不安でありました。幸いにして副委員長の伴悟君を始め素晴らしい委員の方々を選任して下さいました。このメンバーなら必ず立派に完遂することが出来ることと確信しました。日本経済の低迷の中でこの地域も同様の状況なので、氏子の皆様方にご負担をお願いすることが非常に苦痛に思い如何にお願いしたらと思ひ、色々討議を重ねるうちに区長様、字議員の皆様が松木島の伝統を重んじ立派な御遷宮をやるうとの心意気に甘んじ、又感謝した次第であります。そこで氏子の皆様方に奉賀のお願いに上がるべきところ、振込み方式までお願い致しました。又ご入金時にお礼に上がるべきところ札状を持って変えさせていただきました。奉賀金の申込みどうり皆様方の深いご理解のもとに、満額のご寄付を賜りました。今思い返すと松木島の皆様が一致団結して事に当たることが出来。素晴らしい部落でこの様な大役を無事務めることが出来ました。事を感謝申し上げます。同時に20年後の遷宮を立派に成し遂げられる事を念じます。

## 建設委員長 平田 新作



建設委員会は作業開始に当たり遷宮役員全員と請負業者と共に修復箇所の下見をして皆様合意の上で修復箇所を決定して見積を依頼しました。この時点では時節柄小規模修復が良いという意見が多く齋文殿を中心として外側から見える部分のみ修復、屋根瓦は総替、囲いは東側のみの取替、軒先化粧材等は部分取り替えでした。ここで今後の問題として屋根の下地とか柱の損傷等に依る地震対策でした。予備費を多く付けて予算を決定しました。

平成15年2月8日建設委員会に於いて着工時期を3月1日とし工事完了時期を9月30日と決定致しました。その後氏子の皆様の奇蹟的な浄財により追加工事が可能になり再点検を重ねて当初危惧していた屋根下地、軒先化粧材、囲いの両面張替、耐震補強工事等又は境内全体の景観、神殿拝殿手水舎に至る洗浄もすべて完了しました。建設委員会としては心おきなく第18回松木島八幡社式年遷宮を迎えることができました。ご協力誠に有難う御座いました。

## 上棟式委員長 太田 克己



私は、木遣り行列、上棟祭、餅投げの3事業を担当いたしました。遷宮を終えて今思うと、予算案作成（平成14年7月）からスタートして、3事業の企画立案・練習の繰り返しをして、遷宮齋行日を迎えました。当日は、上棟行事に対して、たくさんの参加を得て盛大かつ無事に終了出来たことは、上棟委員各位の努力と氏子の皆様のご協力、同時に木遣り先生の暖かいご指導のおかげと深く感謝申し上げます。

“おわりに回想”  
木遣り行列の58名を見ていると、あの3月の寒い日、雨の日にもかかわらず、屋外での練習を思い出すと、私の目がにじんできます。ただ有難う御座いましたの一言で御座います。

上棟行事に対して、ご協力を重ねて心より厚く御礼申し上げます、むすびと致します。

## 御遷座祭委員長 渡辺 治雄



私の担当は、遷座祭、奉祝祭、遷座行列、稚児行列と4行事です。その内行列関係は、多数の参加をいただきました。

その対応として、事前準備に時間をかけ、その中で安全面（ケガゼロ）にも注意をはらい諸事にあたりました。

幸いに行事が無事にできたことは、遷座委員を始めに関係各位の絶大な御協力の賜物と感謝しています。有難う御座いました。

さて、具体的に遷座行列は、社名旗を先頭に160名余の進行を見ると、先祖の偉大さと結集力の強さを見た。

また、稚児行列は、1,177名の稚児が両親、祖父、祖母に見守られ記念撮影に収まり、その姿の美しさに行事絵巻のあでやかさを感じました。

## 奉祝祭委員長 渡辺 正義



遷宮祭が好天候に恵まれ無事に終わった事は何よりおめでとうございます。さて奉祝委員として良かったことは、何よりも怪我人もなく、奉祝祭が盛大に出来たことです。又、各委員様にはそれぞれ作業分担した内容に基づき、二日間早朝より自発的な協力が有り立派な花火を出ささせていただき、花火の花と言われる夜の花火はきれいで見ごたえが有り好評でした。特に苦勞した事は有りませんが、思い出しますれば、花火を出す場所で必要な保安距離がなく各方面より協力を得て、無事に事故もなく終わる事ができ、奉祝委員一同感謝しています。

# 松木島八幡社年表

西 暦	年 号	由 緒		八 幡 社 神主・社司・宮司
		遷 宮	事 業	
1532	享禄 5年		木曾義仲の家臣、清水松太夫 松木島へ居住	
1555	弘治 元年	初 回	京都石清水八幡社より松木島 の清水松太夫屋敷内へ八幡大 神を祭祀	神主不明
1562	永禄 3年		八幡社本殿、鳥居を建立	
1603	慶長 8年		八幡社齋文殿新築	
1615	元和 元年	第 2 回	詳細不明	神主不明
1639	寛永16年		八幡社遷座祭	
1671	寛文11年		八幡社本殿改築	
1698	元禄11年3月	第 3 回	詳細不明	神主不明
1700	元禄13年		八幡社本殿、齋文殿改築	
1713	正徳 3年3月	第 4 回	八幡社本殿屋根葺き替え	神主：清水甚右衛門義豊
1751	寛延 4年3月	第 5 回	八幡社殿屋根葺き替え	神主：清水松太夫保治
1757	宝暦 7年		八幡社齋文殿改築	
1769	明和 6年3月	第6回式年	詳細不明	神主：清水小佐右エ門保次
1785	天明 5年3月	第7回式年	八幡社本殿屋根葺き替え	神主：清水幸八
1804	文化 元年3月	第8回式年	詳細不明	神主：清水幸八
1824	文政 7年4月	第9回式年	詳細不明	神主：清水松太夫
1844	天保15年3月	第10回式年	詳細不明	神主：清水松太夫
1864	文久 4年3月	第11回式年	詳細不明	神主：清水松太夫
1884	明治17年3月	第12回式年	八幡社拝殿改築・堀新築	社司：大西東舎
1904	明治37年3月	第13回式年	八幡社本殿、社務所改築	社司：大西東舎
1917	大正 6年		八幡社拝殿改築費用の積立を スタート	社司：倉内勘一郎
1924	大正13年4月	第14回式年	・八幡社拝殿改築 ・齋文殿を神楽殿にした	社司：倉内倉吉
1944	昭和19年4月	第15回式年	詳細不明	社司：倉内正知
1947	昭和22年		八幡社手水舎改築	
1955	昭和30年		八幡社社務所屋根葺き替え	
1957	昭和32年		八幡社堀改築・玉垣の鉄柵を 石にした	
1964	昭和39年3月	第16回式年	八幡社本殿改築	宮司：服部佐市
1984	昭和59年3月	第17回式年	・八幡社拝殿屋根葺き替え ・八幡社社務所、神楽殿改築	宮司：服部 弘
2004	平成16年3月	第18回式年	・八幡社中垣囲い堀、門改築 ・八幡社齋文殿修復	宮司：服部 弘

# 八幡社につたわる伝統品



拝殿の龍彫刻（集合の図）



拝殿の龍彫刻（寄作の図）



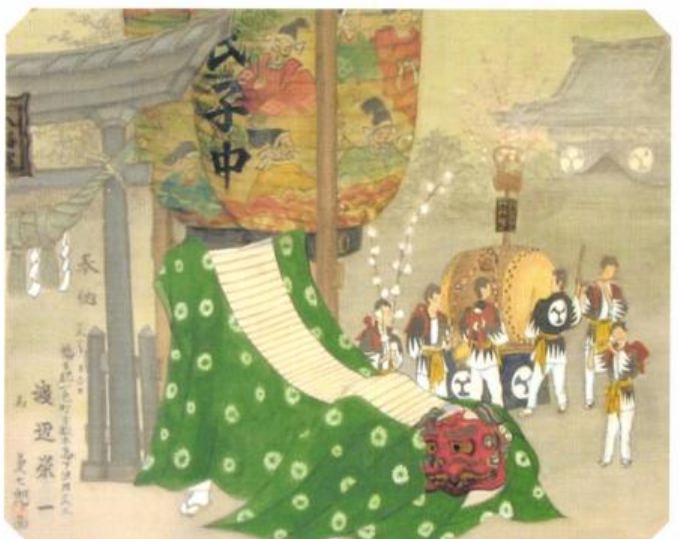
拝殿の龍彫刻（退治の図）



ちりから屋形（囃子）



神楽殿（お神楽、浦安の舞）



獅子舞

# 遷宮寄付者名簿

## I 寄付金者一覧表

### 1. 松木島の寄付金・名簿

寄付金	御 芳 名												
七拾万円	神谷 守雄	深見 正明	尾崎 種市	尾崎 周二	都築 和好	深見 孝一	大竹 忠義						
五拾万円	深見 幸夫 渡辺 一	鶴殿 一郎 渡辺 正義	渡辺 達也 渡辺 善朗	石川 修一 渡辺 治雄	平田 新作	神谷 勲	太田 克己						
参拾万円	小山 敏雄 黒野 治夫 伴 利男	犬塚 進 深見 利男 伴 正典	中川 新平 川口 治男 近藤 義成	小林 健市 伴 悟夫 伴 繁夫	深見 弘 中嶋 猛 深見 辰夫	中川 岑 川口 秀次	川合 英夫 渡辺 良行						
貳拾五万円	伴 正敏												
貳拾万円	青木 清行 石川 二作 尾崎 一時 亀之園 次男 小山 勝 清水 勉 鈴木 信弘 中川 忠義 判治 利明 深見 秀治 山田 敬之 渡辺 秀男	青木 茂春 石川 義行 粕谷 数直 黒野 哲雄 小山 幸男 清水 秀夫 鈴木 春男 中川 英雄 伴 正 深見 博 山本 一郎 渡辺 政夫	青木 初雄 磯貝 直義 糟谷 元太郎 黒野 直実 神原 祐一 清水 嘉雄 鈴木 良明 中川 守平 伴 信男 細川 豊 山本 尚道 渡辺 松夫	青木 松治 稲垣 忠男 加藤 勤治 黒野 善雄 柴崎 一男 杉本 充生 関山 泰右 中川 幸勝 伴 忠之 柵木 道幸 山本 道稔	天野 運友 犬塚 弘治 加藤 武勇 小林 茂雄 清水 盤雄 鈴木 数敏 高津 一春 長坂 好一 平井 浅治 三浦 雅美 (東2)渡辺勝美	天野 清輝 井野 稔強 小林 忠男 清水 賢市 鈴木 一吉 都築 徹也 中根 直勝 平井 嘉美 森野 英彦 渡辺 勝美 (東5)渡辺勝美	石川久四郎 鶴殿 健治 神谷 栄市 小山 博久 清水 武志 鈴木 省悟 徳倉 孝志 伴 謙治 深見 敏彦 山本 恒彦 渡辺 敏幸						
壹拾八万円	深見 正利												
壹拾五万円	朝岡 耕作 荒川 正雄 石川 隆 石川 満人 井野 忠義 尾崎 昭仁 尾崎 政治 金田 忠哉 川内 英治 黒野 忠夫 小山 上博 杉山 雅朝 鈴木 須朝 高須 賢二 外狩 順治 中川 學夫 伴 進 伴 義徳 深見 清一 藤井 春正 三浦 靖和 矢嶋 信幸 山本 邦夫 渡辺 正司	朝岡 武資 井内 義達 石川 行延 石川 榮一 尾崎 繁満 尾崎 憲一郎 神谷 勇行 川口 元力 黒野 通夫 嵐田 好夫 杉山 則保 鈴木 中川 高須 中川 徳倉 吉郎 中川 浅治 伴 孝和 平井 常雄 深見 良誠 藤井 下えり 水谷 三平 山本 正季 渡辺 正季	朝岡 得二 石川 篤彦 石川 継芳 石川 一則 尾崎 孝司 小野 八代 神谷 昭彦 黒野 保明 小久保 章弘 篠田 光正 鈴木 和三 高須 幹弘 徳倉 浩治 中川 六郎 伴 克彦 伴 信男 平井 利一 深見 留男 細水 榮一 水鳥 克福 山本 彦徳 渡辺 安二	朝岡 洋一 石川 徳司 石川 明武 磯貝 武良 尾崎 友二 加藤 満史 神谷 八郎 黒野 作平 小林 弘行 清水 正光 鈴木 慶治 高橋 吾博 外山 文男 中川 寛吾 長坂 伴一 伴 和伸 田見 治彦 深牧 一夫 三山 光昭 山本 良夫 渡辺 敏雄	朝岡 祐治 石川 勝志 石川 敏寛 板倉 亮一 大竹 俊幸 (東2)尾崎久雄 粕谷 忍 神谷 昌孝 黒野 正治 小林 富士敏 清水 敏義 鈴木 康福 滝本 井政 永井 中川 中嶋 幸一 伴 正男 深見 光弘 深見 島良 間三 渡辺 渡辺 敏弘	荒井 武小 石川 裕一 石川 敬一 井野 禎明 太田 久男 (西3)尾崎久男 粕谷 和四郎 神谷 光男 黒野 誠哉 小堀 則夫 管沼 良治 鈴木 清人 鈴木 照直 井筒 重光 中川 伴 伴 脩 深見 佳久 深見 正人 松本 義輔 村田 勝治 山本 渡辺 渡辺 二三夫	荒居 尚年 石川 敏昌 石川 弘杉 井野 功真 岡田 新一 尾崎 隆志 加藤 春夫 川井 明美 黒野 政之 小山 正猛 杉本 和四郎 鈴木 克也 都築 憲市 中川 松雄 中川 千秋 長谷 静太郎 伴 保二 深見 和彦 藤井 新市 三浦 文久 矢嶋 岩孝 山本 渡辺 渡辺 己三 渡辺 文一						
壹拾参万円	眞野 恭光												
壹拾貳万円	青木 勝二	児玉 藤一											

### 1. 松木島の寄付金・名簿

寄付金	御 芳 名													
壹拾万円	青木清子 安藤好史 井上賢一 尾崎敏男 神谷雅俊 小林等 佐々木陸行 田口昭男 富田正義 花井久男 深見良雄 三浦憲治 山本勇靖	青木石川 井野野 長田井 川井川 小林藤 佐藤鈴木 竹内内 中川原 深見城 水山本	孝成章夫 重典子 典和典 裕一裕 朝雄久 善英一 博雄信 一彰 祐栄祐	青木石川 井野内 小野内 川口(東) 小島忠 鮫島鈴木 竹内文 中川宗 伴さく 深見福 水野秀 山本敏	友二宗吉 英雄内 賢志恒 男誠 小林美 忠圭 文平 宗司 子代 福孝 秀敏	青木磯貝 岩田甲斐 野黒野 小林管 原曾根 塚本中 川伴藤 井村山 山本美	正行敬子 洋二智 英恒夫 吉松保 平崇光 雄洋二 富義 浅守 恵子	青木磯川 鵜殿加藤 黒野黒野 小林杉 浦高須 恵都築 長坂伴 藤井森 島登 渡辺	安男子 久政政 広朝明 正義正 彦義彦 造美子 雄信一 彦弘夫 喜夫 勤一	荒井伊藤 枝野神 谷桑山 小林与 高須高 都築西 方平井 藤井井 矢嶋渡 渡辺	映清徹 雄実 四郎 弘肇 ヒデ 和幸 江江 一平	荒川稲垣 尾崎神 谷小林 久山間 佐久山 杉山み 高須高 田富田 湊平 松本山 崎渡	記久典 夫明文 一忠 司健 えさ 豊行 敏照 代春 乃照 浩一	
八万円	石川 志郎	榎原ひとみ	中川 圭司	本田 成年										
七万円	中川 正	森 茂徳												
六万円	岸本 幸生	鈴木 三昭	西原 寛樹	渡辺 博司										
五万円	荒尾正司 (西5)小林 鈴木実洋 中塚洋	石川マチ子 堺正祐 高須邦生 早野利彦	岩瀬雅昭 篠田博文 竹内まら 堀田康司	内田利幸 清水健治 筒井向一 真野 稔	加藤勝弘 清水副武 時津孝司 山本太一	川合信義 杉浦幸男 中川エツ 渡辺笑子	黒野あや子 鈴木功二 中川保和 渡辺なつ子							
三万円	犬塚健一 山口秀男	岩瀬陽子 渡辺堅一郎	下園 廣人	鈴木 芳子	高津 京子	中川と志子	伴 孝子							
二万円	中川はな子	中川 善晴	長屋 収治											
一万円	岡田 晴夫	小野田 潔	月東 栄治	近藤 幸信	伴 千寿	渡辺 いわ								

### 2. 他部落からの寄付金・名簿

寄付金	御 芳 名
五万円	高須接骨院
三万円	濱口 統生、里美 松井 勲(藤江)

### 3. 施工業者・その他からの寄付金, 会社名

寄付金	御 芳 名
貳拾万円	衣崎漁協組合 J A 東部支店 屋根屋一同(磯貝瓦、荒居瓦、屋根明、稲垣屋根)
壹拾五万円	一色うなぎ漁業組合
壹拾万円	川合建設 (株)親英
五万円	天野左官 カネセイ板金 吉良木材産業(株) 鈴木アクアライフ 西尾総合ホーム ホソイ提灯店 渡辺建具
四万五千五百円	青木建材
三万八千五百円	エスエスケイ(株)
三万円	栄大建託(株) 豊のツヅキ 伴美装
二万円	鈴木林業
一万円	松木島郵便局



## II 物納寄付者一覧表

## 1. 松木島の物納寄付品・名簿

物納品名・仕様		御芳名・御社名				
御本殿	内陣壁代 御簾 戸張 御茵	平成15年度字議員一同 平成16年度厄年 平成15年度字議員一同 伴 正敏				
祝詞殿	三本立金幣修理 御神鏡の磨き、メッキ直し 紫幕 楯のうるしぬり修理一式 五色旗布のみ 御簾	黒野 治夫 川口 治男 清水 盤雄 糟谷元太郎 伴 正男 昭和59年厄年一同 渡辺 勝美(東5) 昭和7年生まれ厄年会(昭和48年厄年) 平成16年厄年				
祭文殿	紋帳 半帳 社名旗布ふさ 釣灯笼の磨き、メッキ直し	昭和59年厄年一同 昭和59年厄年一同 大田 禎明 深見 孝一 大竹 忠義 都築 和好 石川 修一				
拝殿	五色旗布のみ 日月旗の布、金頭修理 シャンデリア修理	神谷 昌孝 川口 秀次 深見 利男 昭和57年厄年一同				
末社	紫幕 提灯 しめ縄 賽銭箱 賽銭箱の柱	川合 英夫 渡辺 敏幸 小林与四郎 小林 広治 榊原 敬三 鈴木 省悟				
稻荷社	稻荷社幟立て工事 稻荷社の鈴	小林鉄工 黒野みよ子				
鳥居	大鳥居しめ縄  西鳥居しめ縄	尾崎 周二 渡辺 一 渡辺 正義 平田 新作 太田 克己 渡辺 治雄 渡辺 善朗 川口 秀次 深見 利男 伴 悟 伴 正典 渡辺 良行 近藤 義成 中嶋 猛				
幟	大幟 参道幟  御神前幟	中嶋 猛 深見 正一(連名) 神谷仁孝、尾崎種市(連名) 平成16年厄年 伴 繁夫 平井 弥市 深見 博国 渡辺勝美(東2) 藤井 修 石川 二作 山本志まゑ 伴 秋夫、伴 正彦(連名) 荒川記久、荒川益弘(連名) 天野 運友 石川 義行 荒川 三郎				
御祓所幕 子供会祭法被40着 古札収納所修理 各擬宝珠銅部品磨き 照明器具電気工事 木遣用拍子木15組		荒井 芳一 伴 雅樹 渡辺 修三 荒井 芳一 伴 正 山本 等 小林 博 アオキ電工 渡辺 三平				

## 2. 他部落・施工業者からの物納寄付品・名簿

物納品名・仕様		御芳名・御社名				
拝殿	御簾	深見 光春 深見 正行 深見 賢一				
稻荷社	稻荷社幟立ての基礎工事	(有)丸尾組				
鳥居	大鳥居基礎磨き出し工事	天野左官				
幟	参道幟	荒川 三郎 荒川益弘(記久、連名)				
保存会用衣装一式 神楽提灯10張 遷宮齋行用祝賀横断幕		深見 光春 深見 正行 深見 賢一 (有)粕谷石油 (株)まゑ田				

### III 齋行日御供物一覽表

供物品名	御芳名・御社名
御神酒料 一万円	川合建設 船橋健二郎
御神酒料 五千円	黒野工業 小林 広治 ちりから雛子保存会 深見 正利、隆之(連名) 平田 春雄 澤田 武志 野村隆徳(連記)
御神酒料 三千円	川口 秀次 近藤 義成 小林 茂雄 小山 輪業 平井 勝美 深見 利男 山本 賢吾 渡辺 三平 渡辺 稔
御神酒 4斗樽	遷宮役員一同〔二斗樽〕 (株)渡辺製作所
御神酒 1斗樽	深見 幸夫
御神酒 5 升	錦 丸久尾崎組
御神酒 3 升	青木 勝二 大字生田 大字池田 大島区長 大字大塚 粕谷石油 カネセイ板金 木遣導師一同 衣崎漁協 ジョバー一色店 (株)親英 大字千間 大字惣五郎 大輝建設(株) 対米団地自治会 JA西三河組合 大字野田 伴 悟 丸一商事 丸仁尾崎組(株) 渡辺 達也
ビール 1ケース	天 防 森野左官 吉田たべりん
御神酒 2 升	青木 孝成 アオキ電工 青木 初雄 青木 正行 青木 安男 井内 資義 石川 修一 石川 敏寛 石川 二作 石川 芳和 石川 義行 一色うなぎ組合 磯貝 明信 磯貝 直義 犬塚 進 井野 敬一 井野 杉雄 井野 忠義 井野 稔 魚清支店 鶴殿 一郎 鶴殿 栄一 鶴殿 健治 Aコープ一色店 エスエスケイ鈴木省悟 扇屋酒店 太田漁網(株) 大竹 忠義 太田 建築 尾崎 政治 神楽保存会 糟谷元太郎 粕谷和四郎 加藤 勘治 加藤 新一 加藤 武勇 神谷 勲 神谷 栄一 神谷 守雄 川口 治男 技研ホーム石川勝志 喫茶リバー 黒野 作平 黒野 哲雄 黒野 治夫 黒野 元行 黒野 善雄 桑山 鉄工 小林 等 小林 博 小林 正治 小山 明夫 小山 敏雄 小山 勝 佐々木興業 清水 盤雄 清水 嘉雄 杉本 充生 杉山 昌基 鈴木アクアライフ 鈴木 数敏 鈴木 健次 鈴木 信弘 鈴木 政一 吉良町吉田鈴木 実 関山 泰右 高須 一春 都築 和好 都築 克也 都築 徹也 天 坊 東部電工 外府 清 徳倉 幹弘 中川室内装飾 中川 新平 中川 岑 中川 保 中川 正直 長坂 好一 中嶋 猛 中根 直嘉 パール 花鈴 伴 秋夫、正彦(連名) 伴 昭宏 ばんかつ 伴 繁夫 伴 重光 伴 孝和 伴 信男 伴 正男 伴 稔 平井 浅治 平田 淳宏 平田 園芸 平田 和伸 平田 正樹 風 月 堂 深見 巖 深見 孝一 深見シェルモールド 深見 利之 深見 博国 深見 正明 藤井 新市 フジイデンキ 紅 屋 牧野理容店 松木島モータース 丸尾組(有) 丸高木工所 三浦 丈久 三浦 雅樹 三浦 正弘 三矢 光昭 矢嶋 岩雄 山本 一郎 山本 看板 山本 景三 山本 尚道、敏和(連名) 渡辺 英治 渡辺 和幸 渡辺 勝美 渡辺 松夫 渡辺 剛 渡辺 敏雄 渡辺 敏幸 渡辺 政夫 渡辺 正司 渡辺 勝行 渡辺 康弘
御神酒 1 升	青木 松治 荒川 記久 荒川 益弘 石川 継彦 石川 満人 鶴殿 武良 大竹 政市 大竹 幹弘 岡田 功 尾崎 明夫 神谷 八郎 神谷 雅俊 神谷 善徳 黒野 恒夫 黒野 寛明 黒野 正義 小林 誠 小林 松吉 小山 幸男 篠田 章 鈴木 昭男 鈴木 功二 鈴木 光正 鈴木 基弘 竹内 文平 中川 英一 中川 憲市 中川 順治 中川 正 中川 守平 中川六郎治 西方 和幸 伴 克彦 伴 俊一 伴 晴雄 伴 正典 伴 義徳 伴 禎弘 平井 勇 藤井 勝美 奉祝委員会一同 細川 豊 前田 一 水城 則彰 森 茂徳 矢島 靖和 山之内栄作 山本 悟 山本 信幸 渡辺 晃浩 渡辺 勝治 渡辺 健一 渡辺 孝徳 渡辺二三夫
果 物 1ケース	黒野フード(りんご) 丸勘(バナナ)

## IV 遷座祭来賓寸志一覧表

寸志〔玉串料奉納〕	御	芳	名
五 万 円	生田 区長 犬塚 典充 野田 区長 山本 則雄 惣五郎区長 鈴木 博晶	千間 区長 三宅 秋利 大塚 区長 鈴木 賢 大島 区長 犬塚 利夫	酒手島区長 伴 寛二 池田 区長 羽佐田正敏
三 万 円	榊 原 家 榊原 和彦		
二 万 円	対米 区長 関根 広之		
一 万 円	愛知県神社庁西尾幡豆支部長 新家正比古 J A 西 三 河 組 合 長 倉内 巖 衣 崎 漁 協 組 合 長 深見勝太郎 一色うなぎ漁業組合長 田中 一巳 <span style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</span> (連名)		
五 千 円	遷宮顧問 尾崎 匡浩	松木島駐在	野口 孝志



参道の幟 寄付により新調されました



神社入口の大幟立て



参道の幟倒し

# 八幡社遷宮役員一覽表

## I 八幡社遷宮役職構成表

担 当	遷宮正副委員長					担 当	松木島正副区長			
遷宮総括	正副	深大	見竹	孝忠	一義	大字総括	正副	都石	築川	和好一

担 当	役 員									
宮総代	黒野 治夫	川口 治男	清水 盤雄	糟谷元太郎	「14年度※川口秀次 ※深見利男」					
顧問	神谷 守雄	深見 正明	尾崎 匡浩	渡辺 修三						
相談役	深見 幸夫 中川 新平	小山 敏雄 尾崎 種市	伴 利男	小林 健市	犬塚 進	鶴殿 一郎				

担 当	正副委員長	区 分	役 員									
総 務	正 尾崎 周二 副 ※川口秀次	字 議 員	※鈴木 省悟 ※中川 忠義 ※鶴殿 健治 ※亀之園次男 ※渡辺 松夫 ※深見 秀治 ※三浦 雅美 ※犬塚 弘治 ※関山 泰右 ※黒野 哲雄 ※柴崎 哲朗 ※伴 正 ※稲垣 忠男 ※細川 豊									
		世子代表	(東1)※山本 尚道 (東2)※渡辺 勝美 (東6)※渡辺 政夫 (西1)※青山 初雄 (西4)※黒野 善雄 (西5)※柵木 忠之 (西6)※小山 勝									
		記録係	(東1)※中川 宗司 (東2)※渡辺 敏雄									
		記録誌係	(東1)※山本 尚道 (東1)※中川 宗司 (東2)※渡辺 勝美 (東2)※渡辺 敏雄 (東3)※鶴殿 健治 (東4)※亀之園次男 (東5)※渡辺 松夫 (東6)※渡辺 政夫 (西1)※青木 初雄 (西2)※犬塚 弘治 (西3)※関山 泰右 (西4)※黒野 善雄 (西5)※柴崎 哲朗 (西6)※小山 勝 (駅1)※稲垣 忠男 (駅2)※細川 豊									

庶 務	正 渡辺 善朗 副 ※深見利男	字 議 員	(東1)※鈴木 省悟 (西6)※伴 正 (駅2)※細川 豊									
		世子代表	(東2)渡辺 稔 (東6)※渡辺 政夫 (西1)青木 松治 (西5)※柵木 忠之									

会 計	正 渡辺 一 副 伴 悟	字 議 員	(西3)※関山 泰右									
		世子代表	(東1)※山本 尚道 (東2)中川 守平 (東6)渡辺 朗昭 (西3)鈴木 信弘 (西4)尾崎 一時									

建 設	正 平田 新作 副 伴 正典	字 議 員	(駅1)※稲垣 忠男									
		世子代表	(東4)石川 二作 (東5)渡辺 勝美 (西1)※青木 初雄 (駅1)磯貝 直義 (駅2)山本 道幸									

上 棟 式	正 太田 克己 副 渡辺 良行	字 議 員	(東2)※中川 忠義 (西1)※三浦 雅美 (西2)※犬塚 弘治 (西5)※柴崎 哲朗									
		世子代表	(東2)※渡辺 勝美 (東3)加藤 勸治 (東3)井野 稔 (西2)神谷 栄市 (西4)伴 信男									

御遷座	正 渡辺 治雄 副 近藤 義成	字 議 員	(東5)※渡辺 松夫 (東6)※深見 秀治 (西4)※黒野 哲雄									
		世子代表	(東1)小林 茂雄 (西3)天野 清輝 (西4)※黒野 善雄 (西5)高津 一春 (駅2)判治 利明									

奉祝祭	正 渡辺 正義 副 中嶋 猛	字 議 員	(東3)※鶴殿 健治 (東4)※亀之園次男									
		世子代表	(東1)小林 忠男 (東4)平井 浅治 (東5)長坂 好一 (西1)天野 運友 (西2)清水 勉 (西6)※小山 勝 (西6)小山 幸男									

〔注〕※印の方は担当が複数になります

## II 遷宮各行事の役員名簿

行事名	担当	氏名
木遣	世子責任者	川合英夫、石川清隆、粕谷誠彦、鈴木基弘、杉浦直寛、鶴殿久男、甲斐智英、青木勝二、鮫島忠美、粕谷忍太郎、大竹健太郎、都築克也
	行列参加者	平田和伸、矢島六一、小山辰己、小林兼希、神谷亜文、三浦文久、渡辺靖幸、田口正義、清水武志、三宅良夫、小林真美、菅沼律哉
	行列接待係	渡辺英治、渡辺はつゑ、大竹政市、荒居里佳、塚本千春、岡田健一、犬塚忠久
	木遣の先生	神原祐一、石川あい、伴茂子、石川理香、筒井康進、岡田進
餅投げ	世子責任者	中川洋二、山本賢吾、深見巖博、小山博久、伴正敏、森野英彦
	写真係 (他行事も含む)	富田久男、渡辺敏雄、渡辺達也、村田義之、細川豊
子供会御輿	子供会役員	川口達夫、黒野浩和、本田厚子、深見弘久、深見佳久、平井勝美、荒尾正司、加藤勝弘、黒野新市
遷座祭	稚児世子責任者	小林忠雄、井野重幸、渡辺和幹、川口隆茂、高須邦彦
	行列の交通整備員	花井良雄、中川幸福、鶴殿一則、加藤俊明、山本信幸、長坂勇一、山本福一、稲垣一典、高須初義、川合信義、尾崎孝司、犬塚健留、細木崇平、曾根作三、黒野三季、岡田知俊

行事名	担当	氏名				
遷座祭	稚児行列 応援係	板倉美智子 稲垣みさを 榊原きみ子 青木さち子	深見美也子 鈴木玲子 鈴木みどり 鈴木勝代	鈴木八重子 清水しづ 清水由美子	伴 きく子 小山せつ子 平田 伸子	尾崎 芳子 深見ふじ子 黒野あや子
	浦安舞子・ 指導委員	尾崎 仁美子 本田 厚子	本田みゆき	中嶋 千明	高須伶衣子	松本 梨花
神楽ちりから 奉納	神楽保存会	中川 武志 青木 良一 平田 敦宏 伴 哲朗	徳倉 芳則 中川 幸夫 山本 太一	黒野 浩和 井野 英樹 渡辺 一成	井野 英和 石川 和孝 鈴木 智行	小林 一宏 黒野 敏宏 中根 健太
	ちりから保存会	深見 博国 天野 運友 渡辺 浩樹 渡辺 佳弘 渡辺 康弘	石川 敏寛 神谷 昌孝 鈴木 泰光 石川 利満 小林 博	川合 英夫 深見 利男 黒野 昭宏 深見 隆之 中川 宏良 石川 実穂	深見 昭浩 磯貝 朋昭 石川 修一 鈴木 数敏 平田 正樹 濱田 本奈	朝岡 祐次郎 清水 常久 青木 正行 井野 貴行 渡辺 勝行
	神楽舞子・ 指導役員	榊原 裕美 高須 美香	磯貝 綾	石川		
寄付者御芳名 名札作成	筆者	深見 孝一 中根 潤子	渡辺 修三	深見 脩	高須 邦生	徳倉 房子



宮掃除：境内が綺麗になりました



宮掃除：境内が綺麗になりました

記録担当のカメラマン「1,000枚/2日」

# 松木島八幡社第18回式年御遷宮収支報告書

(平成16年8月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
<b>寄付金</b>	<b>74,853,550</b>	<b>建設委員会</b>	<b>46,455,218</b>
内訳 大字	463件 73,240,000	内訳 齋文殿修復工事	18,288,144
他 字	3件 110,000	渡殿補修工事	2,803,113
業 者	20件 1,503,550	拝殿補修工事	3,224,865
		内堀改築・外堀補修工事	8,109,700
<b>玉串料</b>	<b>485,000</b>	本殿・末社補修工事	2,118,522
<b>御神酒代</b>	<b>75,000</b>	社務所・神楽殿補修工事	1,838,655
<b>受取利息</b>	<b>663</b>	齋文殿補強工事	1,428,000
<b>稚児参加料</b>	<b>5,910,000</b>	その他補強工事	2,197,609
		造園工事	1,590,680
		洗い工事	3,860,000
		排水工事	987,000
		その他、申請、会議費	8,930
		<b>会計委員会</b>	<b>212,240</b>
		内訳 事務機器費	161,595
		雑費	50,645
		<b>総務委員会</b>	<b>11,896,622</b>
		内訳 各種団体補助	1,000,000
		安全対策・施設	1,403,262
		記念誌・法被	3,692,408
		ビデオ・記録	823,012
		会議・運営	4,392,163
		接待・諸経	585,777
		<b>庶務委員会</b>	<b>2,556,898</b>
		内訳 神社内装備	2,159,587
		掲示	332,943
		雑費	64,368
		<b>上棟委員会</b>	<b>4,265,647</b>
		内訳 槽餅	942,400
		上木	1,365,000
		雑	517,081
		投げ式	1,373,730
		費	67,436
		<b>遷座委員会</b>	<b>6,957,211</b>
		内訳 祭礼費	1,776,850
		稚児関係	4,611,037
		雑費及び運営	569,324
		<b>奉祝委員会</b>	<b>2,341,913</b>
		内訳 花火費	2,096,000
		設備、会合	245,913
<b>合計</b>	<b>81,324,213</b>	<b>預金残</b>	<b>6,638,464</b>
		<b>合計</b>	<b>81,324,213</b>

第17回御遷宮残金 7,454,798  
 第18回御遷宮残金 6,638,464  
 八幡社御遷宮残金合計 14,093,262

なお、残金は八幡社遷宮委員会深見孝一名義、大字松木島印使用の口座に移し、松木島区長の管理下に置くものとする。

上記の通りご報告申し上げます。

平成16年9月4日

会計 渡辺 一・伴 悟

監査の結果、いずれも適法かつ妥当であることを認めます。

監査 深見孝一印  
 監査 都築和好印

# 施工・購入業者一覧表

No.	業者名	住 所	主な調達品名・仕様
1	青木建材	一色町大字松木島字中切60	・砂利
2	アオキ電工	一色町大字松木島字榎56	・電気工事
3	天野左官	一色町大字松木島字中切114	・屋根壁洪喰・東側石垣目地、外塀洪喰白壁
4	荒井仏壇店	一色町大字松木島字宮東76	・内陣の額修復
5	磯貝瓦業務店	一色町大字松木島字宮東154-8	・齋文殿棧瓦葺き・築地塀、門の屋根工事
6	エスエスケイ(株)	一色町大字野田字下野田8-2	・齋文殿柱補強工事・玉垣継目補強
7	Aコープ一色店	一色町大字前野字新田53-1	・弁当・記念品
8	(有)川合建設	一色町大字松木島字自分山58	・齋文殿軒先化粧材改修・本殿瓦屋根下地乾式
9	(有)桑山製作所	名古屋市中区橋1-2-15	・式典装飾備品(神具類)・しめ縄
10	(株)甲村	名古屋守山区新守西16の8	・稚児用貸衣装・装束類(庶務委員会の調達品)
11	(株)コーセー社	吉良町大字富田字殿海戸91	・遷宮記念誌
12	小林園	一色町大字松木島字自分山17	・木の枝打ち・記念樹・石灯直し
13	小林研磨工業所	一色町大字松木島字自分山47	・銅神具磨き
14	小林鉄工	一色町大字松木島字自分山35	・稻荷社幟立て工事
15	(有)彩晃	吉良町大字吉田字天笠桂108-1	・写真
16	(株)親英	刈谷市一里山町北本山37-2	・ガードマン
17	J A 東部支店	一色町大字松木島字中切172	・齋行日諸活動に対しての障害保険
18	(有)杉浦ビデオ	高浜市論地町1-6-16	・ビデオ(齋行日の行事撮影)
19	(有)鈴木アクアライフ	一色町大字松木島字中切107-5	・境内配水管新設
20	太輝建設(株)	西尾市江原町伍六3番地	・仮設舞台(やぐら)
21	豊のツツキ	一色町大字一色字中屋敷33	・豊表替え・うすべり
22	中日本火工(株)	岡崎市上地3-29-1	・花火(昼、夜)・爆竹
23	西尾総合ホー(株)	西尾市今川町馬捨場18-2	・本殿、祝詞殿、齋文殿、拝殿のアク洗い
24	ばんかつ	一色町大字松木島字西友40	・餅投げ用の餅
25	平田建築	一色町大字松木島字宮東95	・遷宮寄付者掲示板
26	風月堂菓子舗	一色町大字松木島字榎56	・餅投げ用の餅
27	フジイデンキ	一色町大字野田字小島口64-2	・放送設備
28	ホソイ提灯店	吉良町大字上横須賀字宮腰7	・提灯
29	(株)まえ田	一色町大字開正字村西15-2	・のぼり・法被
30	(有)丸尾組	一色町大字松木島字宮東34-2	・板塀基礎工事・齋文殿補強柱基礎工事
31	山本看板工芸	一色町大字松木島字中切190-2	・交通案内板
32	(株)レント岡崎営	岡崎市大門4-12-14	・トイレ・テント
33	渡辺建具店	一色町大字松木島字宮東75	・齋文殿のガラス窓・遷宮寄付者名札



屋根瓦固定釘

・長い方→古い釘、手作りで銅  
・短い方→今回の釘、スクリュー

中垣囲い塀の屋根瓦施工



# 大字松木島役員一覧表と時の話題

## 「昭和59年度から平成15年度」

年度	正副区長	字	議 員	宮総代	時の話題
昭和59年 (1984)	正 深見 孝一 副 伴 錦一	東1 平田 新作 東2 渡辺 正義 東3 加藤 新一 東4 深見 利雄 東5 杉本 勝 東6 鈴木 武 駅1 板倉 亮一	西1 青木 義一 西2 鈴木 一吉 西3 尾崎 繁治 西4 石川 敏 西5 伴 進 西6 小山 忠夫 駅2 石川 鉦蔵	三浦 康司 伴 正男 黒野 次郎 粕谷和四郎 鈴木 政一	*B&G一色海洋センター開設 *サラエボ冬季オリンピック開幕
昭和60年 (1985)	正 伴 錦一 副 中川六郎治	東1 小林 広治 東2 渡辺 英治 東3 加藤 新一 東4 山本 光治 東5 杉本 勝 東6 鈴木 武 駅1 板倉 亮一	西1 天野 運友 西2 鈴木 一吉 西3 尾崎 繁治 西4 佐藤 礼二 西5 伴 悟 西6 百々 敏徳 駅2 石川 鉦蔵	粕谷和四郎 鈴木 政一 川口 恒男 渡辺 恒平	*日航ジャンボ機群馬県の山中に墜落 *男女雇用均等法が成立 *大鳴門橋が開通
昭和61年 (1986)	正 中川六郎治 副 伴 春彦	東1 小林 広治 東2 渡辺 英治 東3 深見 常雄 東4 山本 光治 東5 糟谷元太郎 東6 鈴木 武 駅1 水鳥 栄一	西1 天野 運友 西2 榊原 祐一 西3 黒野 一 西4 佐藤 礼二 西5 伴 悟 西6 百々 敏徳 駅2 深見 脩	川口 恒男 渡辺 恒平 鶴殿 一郎 中川 行雄	*坂田球場オープン *チェルノブイリ原発事故発生(旧ソ連)
昭和62年 (1987)	正 伴 春彦 副 中川 新平	東1 川合 繁満 東2 渡辺 善朗 東3 深見 常雄 東4 深見 博国 東5 糟谷元太郎 東6 渡辺 治雄 駅1 水鳥 栄一	西1 荒井 芳一 西2 榊原 祐一 西3 黒野 一 西4 尾崎 満憲 西5 粕谷 数男 西6 小山 幸男 駅2 深見 脩	鶴殿 一郎 中川 行雄 牧野 民男 清水 嘉雄 深見 孔平	*一色大橋開通 *中曽根内閣総辞職し竹下内閣発足 *国鉄が民営化されJRが発足
昭和63年 (1988)	正 中川 新平 副 大竹 忠義	東1 川合 繁満 東2 渡辺 善朗 東3 井野 英雄 東4 深見 博国 東5 石川 宗吉 東6 渡辺 治雄 駅1 犬塚 進	西1 荒井 芳一 西2 中嶋 猛 西3 朝岡祐次郎 西4 尾崎 満憲 西5 粕谷 数男 西6 小山 幸男 駅2 荒居 尚年	清水 嘉雄 深見 孔平 渡辺 文一 小山 繁雄	*町の歌発表会 *リクルート事件がおこり政治家が証人喚問された
平成元年 (1989)	正 大竹 忠義 副 平田 新作	東1 深見 弘 東2 中川 保 東3 井野 英雄 東4 石川 茂男 東5 石川 宗吉 東6 渡辺 一 駅1 犬塚 進	西1 川口 秀次 西2 中嶋 猛 西3 朝岡祐次郎 西4 外山 彰吾 西5 川口 治男 西6 伴 正典 駅2 荒居 尚年	渡辺 文一 小山 繁雄 尾崎 政治 深見 孝一	*消費税実施 *東西ドイツが統合 *昭和天皇がなくなり長かった昭和時代が終わり、平成時代に入った
平成2年 (1990)	正 平田 新作 副 太田 克己	東1 深見 弘 東2 中川 保 東3 深見 和彦 東4 神谷 八郎 東5 長坂 好一 東6 渡辺 一 駅1 黒野 作平	西1 川口 秀次 西2 山本 恒彦 西3 鈴木 通夫 西4 外山 彰吾 西5 川口 治男 西6 伴 正典 駅2 渡辺 三平	尾崎 政治 深見 孝一 桑山 鈴夫 深見 脩	*ペルーでフジモリ氏が大統領就任 *長崎の雲仙普賢岳が大噴火、住民の避難生活がつづく
平成3年 (1991)	正 太田 克己 副 渡辺 正義	東1 小林与四郎 東2 中川 吉郎 東3 深見 和彦 東4 神谷 八郎 東5 長坂 好一 東6 平井 安雄 駅1 黒野 作平	西1 神谷 昌孝 西2 山本 恒彦 西3 鈴木 通夫 西4 山本 高士 西5 石川 達雄 西6 伴 繁夫 駅2 渡辺 三平	桑山 鈴夫 深見 脩 尾崎 種市 鈴木 健次	*ソビエト連邦の解体 *湾岸戦争に関して自衛隊派遣が問題になった

## 「昭和59年度から平成15年度」

年 度	正副区長	字 議 員	宮総代	時 の 話 題
平成 4年 (1992)	正 渡辺 正義 副 犬塚 進	東1 小林与四郎 東2 中川 吉郎 東3 藤井 誉 東4 石川 二作 東5 石川 修一 東6 平井 安雄 駅1 安藤 好央 西1 神谷 昌孝 西2 神谷 栄市 西3 荒川 正雄 西4 山本 高士 西5 石川 達雄 西6 伴 繁夫 駅2 黒野 春夫	尾崎 種市 鈴木 健次 鶴殿 栄一 三矢 光昭	*バルセロナオリンピック開催 *スペースシャトル“エンデバー”に搭乗の毛利衛さんが帰還
平成 5年 (1993)	正 犬塚 進一 副 渡辺	東1 黒野 治夫 東2 鈴木 正猛 東3 藤井 誉 東4 石川 二作 東5 石川 修一 東6 平井 幸男 駅1 安藤 好央 西1 杉山 孝史 西2 神谷 栄市 西3 荒川 正雄 西4 山本 敏明 西5 伴 正敏 西6 伴 克彦 駅2 黒野 春夫	鶴殿 栄一 三矢 光昭 天野 運友 渡辺 勝治	*一色中学校でNHKのど自慢公開録画 *町制施工70周年記念 *皇太子御結婚 *北海道南西沖地震
平成 6年 (1994)	正 渡辺 一勝美 副 都築	東1 黒野 治夫 東2 鈴木 正猛 東3 井野 稔 東4 平井 浅治 東5 渡辺 敏幸 東6 平井 幸男 駅1 近藤 義成 西1 杉山 孝史 西2 藤井 充 西3 山本 良夫 西4 山本 敏明 西5 伴 正敏 西6 伴 克彦 駅2 岡田 功	天野 運友 渡辺 勝治 中川 秀明 伴 孝一	*一色町民大学講座始まる *関西国際空港開港 *わかしゃち愛知国体開幕
平成 7年 (1995)	正 都築 勝美 副 渡辺 善朗	東1 小林 博 東2 鈴木 数敏 東3 井野 稔 東4 平井 浅治 東5 渡辺 敏幸 東6 渡辺 邦夫 駅1 近藤 義成 西1 菅原 保平 西2 藤井 充 西3 山本 良夫 西4 伴 信男 西5 伴 勝 西6 中根 直嘉 駅2 岡田 功	中川 秀明 伴 孝一 中嶋 猛 深見 俊雄	*国民の祝日「海の日」制定
平成 8年 (1996)	正 渡辺 善朗 副 渡辺 修三	東1 小林 博 東2 鈴木 数敏 東3 杉本 政之 東4 石川 一市 東5 加藤 武勇 東6 渡辺 邦夫 駅1 鈴木 恒明 西1 菅原 保平 西2 清水 秀夫 西3 黒野 昭彦 西4 伴 信男 西5 伴 勝 西6 中根 直嘉 駅2 朝岡 武史	中嶋 猛 深見 俊雄 小林 忠男 伴 浅次	*一色町「いじめ相談室」開設 *アトランタオリンピック開幕
平成 9年 (1997)	正 渡辺 修三 副 川合 繁満	東1 尾崎 周二 東2 中川 守平 東3 杉本 政之 東4 石川 一市 東5 加藤 武勇 東6 渡辺 良行 駅1 鈴木 恒明 西1 神谷 文一 西2 清水 秀夫 西3 黒野 昭彦 西4 尾崎 一時 西5 伴 伴一 西6 伴 信治 駅2 朝岡 武史	小林 忠男 伴 浅次 黒野 一 石川 修一	*明智町姉妹提携 20周年記念植樹
平成 10年 (1998)	正 川合 繁満 副 中嶋 猛	東1 尾崎 周二 東2 中川 守平 東3 加藤 勤治 東4 井野 重雄 東5 渡辺 勝美 東6 渡辺 良行 駅1 黒野 新市 西1 神谷 文一 西2 清水 盤雄 西3 黒野 英治 西4 尾崎 一時 西5 伴 伴一 西6 伴 信治 駅2 山本 道幸	黒野 一 石川 修一 山本 等 伴 春彦	*長野冬季オリンピック開催 *クローン牛世界で初めて成功(石川県)
平成 11年 (1999)	正 中嶋 猛 副 渡辺 治雄	東1 小林 茂雄 東2 渡辺 稔 東3 加藤 勤治 東4 井野 重雄 東5 渡辺 勝美 東6 渡辺 朗昭 駅1 黒野 新市 西1 青木 松治 西2 清水 盤雄 西3 黒野 英治 西4 三宅 良夫 西5 伴 信和 西6 森島登喜夫 駅2 山本 道幸	山本 等 伴 春彦 石川 義行 渡辺 庄平	*東京都知事 石原慎太郎氏当選 *西武の松坂大輔投手デビュー戦で初勝利 *3億円宝くじ発売

## 「昭和59年度から平成15年度」

年 度	正副区長	字 議 員	宮総代	時 の 話 題
平成 12年 (2000)	正 渡辺 治雄 副 石川 達雄	東1 小林 茂雄 東2 渡辺 稔 東3 藤井 良次 東4 深見 利之 東5 深見 清一 東6 渡辺 朗昭 駅1 都築 和好 西1 青木 松治 西2 清水 勉 西3 鈴木 信弘 西4 三宅 良夫 西5 伴 信和 西6 森島登喜夫 駅2 判治 利明	石川 義行 渡辺 庄平 渡辺 正義 近藤 義成	*野茂茂雄投手が日本人初の アメリカ大リーグで開幕投手 *北海道の有珠山が22年ぶ りに噴火 *高橋尚子五輪 マラソンで初の金獲得
平成 13年 (2001)	正 石川 達雄 副 尾崎 周二	東1 山本 尚道 東2 渡辺 勝美 東3 藤井 良次 東4 深見 利之 東5 深見 清一 東6 渡辺 政夫 駅1 都築 和好 西1 青木 初雄 西2 清水 勉 西3 鈴木 信弘 西4 黒野 善雄 西5 柵木 忠之 西6 小山 勝 駅2 判治 利明	渡辺 正義 近藤 義成 川口 秀次 深見 利男	*小泉内閣誕生 *アメリカで飛行機による同 時テロ事件発生
平成 14年 (2002)	正 尾崎 周二 副 都築 和好	東1 山本 尚道 東2 渡辺 勝美 東3 鶴殿 健治 東4 亀之園次男 東5 渡辺 松夫 東6 渡辺 政夫 駅1 稲垣 忠男 西1 青木 初雄 西2 犬塚 弘治 西3 関山 泰右 西4 黒野 善雄 西5 柵木 忠之 西6 小山 勝 駅2 細川 豊	川口 秀次 深見 利男 黒野 治夫 川口 治男	*北朝鮮より拉致被害者帰国 「5人」 *冬季五輪ソルトレーク大会 開幕
平成 15年 (2003)	正 都築 和好 副 石川 修一	東1 鈴木 省悟 東2 中川 忠義 東3 鶴殿 健治 東4 亀之園次男 東5 渡辺 松夫 東6 深見 秀治 駅1 稲垣 忠男 西1 三浦 雅美 西2 犬塚 弘治 西3 関山 泰右 西4 黒野 哲雄 西5 柴崎 哲朗 西6 伴 正 駅2 細川 豊	黒野 治夫 川口 治男 清水 盤雄 糟谷元太郎	*横綱貴乃花引退 *イラク戦争開戦

# 松木島

松木島地区コミュニティ推進協議会

松木島旗と  
未来の大字役員



# 松木島八幡社第18回式年御遷宮記念誌印行

- 発行 2004（平成16）年10月吉日発行
- 発行部署 松木島八幡社遷宮総務（記録誌）委員会
- 発行責任者 尾崎周二
- 写真 (東1)杉浦 弘・富田久男・森 茂徳 (東2)尾崎久雄・水谷誠二・渡辺敏雄  
(東3)鶺殿武良 (東4)石川 隆 (東5)山本一郎 (東6)渡辺和久  
(西1)渡辺達也 (西2)青木正行 (西3)朝岡耕作 (西4)山本 孝  
(西5)伴 雅樹 (西6)村田義之 (駅1)岩田洋二・清水利行  
(駅2)荒居博文・細川 豊 (千間)石川岩夫
- 編集 遷宮委員長 深見孝一 遷宮副委員長 大竹忠義 松木島区長 都築和好  
総務委員長 尾崎周二 総務副委員長 川口秀次  
(東1)中川宗司・山本尚道 (東2)渡辺勝美・渡辺敏雄 (東3)鶺殿健治  
(東4)亀之園次男 (東5)渡辺松夫 (東6)渡辺政夫 (西1)青木初雄  
(西2)犬塚弘治 (西3)関山泰右 (西4)黒野善雄 (西5)柴崎哲朗  
(西6)小山 勝 (駅1)稲垣忠男 (駅2)細川 豊
- 校正 記録誌委員会 字議委員会
- 印刷 株式会社 コーセー社  
幡豆郡吉良町大字富田字殿海戸91  
電話〈0563〉35-0334



遷宮記念誌編集メンバー

